

協働事業「市内石碑・石像などの調査事業」報告書

石に刻まれた 千歳の歴史



平成23(2011)年3月

千 歳 市

千歳文化財保護協会

目 次

・ごあいさつ	2
・千歳市所在の碑、像 塔等一覧	3
・石碑等分類別・年代別一覧	6
・この書を利用される皆さんへ（凡例）	7
・A 皇室に関するもの（6基）	9
・B 戦没者慰霊等、戦争に関するもの（4基）	12
・C 市政・市史に関するもの（14基）	14
・D 開拓・地域開発に関するもの（12基）	21
・E 家畜等の慰霊・供養に関するもの（15基）	27
・F ふ化事業に関するもの（3基）	34
・G 空港に関するもの（5基）	36
・H 宗教・信仰に関するもの（8基）	38
・I 学校関係（15基）	42
・J 顕彰に関するもの（6基）	51
・K 企業・団体等に関するもの（8基）	54
・L その他（8基）	58
・石碑碑文抜粋	62
・石碑スケッチ	66
・石碑拓本	68
・参考文献	70
・協働事業「市内石碑・石像などの調査事業」実施記録	71
・調査活動風景	72
・千歳文化財保護協会紹介	73
・あとがき	74

ごあいさつ

千歳文化財保護協会会長 榊原 武雄

千歳文化財保護協会は千歳開基100年にあたる昭和54年の発足以来、30年あまりに亘って千歳の歴史や自然をふまえた様々な活動を行ってきました。発足当初の4年がかりとなった「歴史探訪“千歳川下り”」、それに並行して行った樹木や野草などの植生調査、遺跡の発掘体験など、よい思い出となっております。市指定史跡美々貝塚の清掃も発足当初からの大切な活動として続けております。

また、千歳の文化財の価値や意義を確かめ、理解を深めるために各地の博物館や郷土資料館の見学、考古学や郷土史関係の展示会や講演会、シンポジウムなどにも積極的に参加し、会員相互の研修にも努めてまいりました。

平成21年、会創立30周年記念事業の一つとして千歳市との協働事業「市内石碑・石像などの調査事業」に2ヶ年計画で取り組むこととし、その結果をこの報告書にまとめることができました。

この調査の基礎資料として利用させていただいた昭和62年3月発行の調査書に掲載されている51基の石碑等の現況確認と調査から始めましたが、あわせてその後新たに建立設置されたものについての情報収集や確認にも努めました。その結果、2カ年で調査回数24回、参加人数延160名、車両走行距離は850kmを記録しました。

本書の題名は「石に刻まれた千歳の歴史」と

しましたが、石材以外にも千歳の歴史を記すさまざまなモニュメントがあり、それぞれに千歳の歩みを物語る貴重な史料であることから、それらも本書に取り上げることにしました。

したがって調査個数は110基を数えました。すでに廃却されたものや移設されたものもありますが、前述の趣旨に照らして104基をここに採録しました。

調査にあたっては、計測、写真撮影、碑文の記録と読解、拓本採りなど、気象条件に左右されながら初めて経験することも多く、会員には大変ご苦勞をかけましたが、また楽しい思い出にもなりました。

この調査を通して石碑、石像などのモニュメントは千歳の歴史を綴る貴重な文化資産であり大切に継承していかなければならないことを改めて実感した次第です。日々の生活の中でふと目にする石碑や石像など、それらを造り、守り続けてきた人々の想いを大切にしたいものです。

内容的には不十分な点もありますが、わが郷土千歳の歴史と変遷を知る手がかりとして、この報告書を広く市民の皆さんに活用していただければ幸いです。

最後に、このような貴重な体験の機会を提供していただいた千歳市と市民協働推進担当の方々、また、ご協力いただいた多くの皆様に深く感謝申し上げます、ごあいさつと致します。

千歳市所在の碑、像、塔等一覧(分類、年代順)

A 皇室に関するもの

No.	名 称	所 在 地	建 立 年 月 日	設置者・管理者
A 01	駐蹕之地碑	本町 5 新保宅前	明治 42 年 9 月	千歳市
A 02	報恩碑	蘭越 苗別橋畔	昭和 5 年 9 月	千歳市
A 03	野外統監部御跡碑	祝梅 東千歳駐屯地	昭和 12 年 10 月 4 日	東千歳駐屯地
A 04	天皇皇后行幸啓記念碑	北栄 1 北栄小学校地	昭和 30 年 12 月 16 日	千歳市
A 05	植樹祭記念碑	モラップ	昭和 37 年 5 月 24 日	北海道
A 06	御下賜記念碑	泉郷 403 千歳いずみ学園	昭和 49 年 11 月	千歳いずみ学園

B 戦没者慰霊等、戦争に関するもの

B 01	凱旋記念碑	泉郷 泉郷神社	明治 39 年 3 月	泉郷連合会
B 02	忠魂碑	中央 中央八幡神社	明治 44 年	中央連合会
B 03	招魂碑	真町 青葉公園	昭和 33 年	千歳市
B 04	恒久平和祈念の碑	真町 青葉公園	平成 6 年 10 月 29 日	千歳市遺族会

C 市政・市史に関するもの

C 01	市民の像	東雲町 2 市役所前庭	昭和 36 年 8 月 13 日	千歳市
C 02	交通安全宣言都市碑	北斗 4 丁目 国道脇	昭和 37 年 3 月	千歳市
C 03	千歳市政浄化有志会記念之碑	末広 末広第二霊園	昭和 52 年 10 月	今家
C 04	千歳市開基百年記念碑	真町 青葉公園	昭和 54 年 8 月 4 日	千歳市
C 05	市民の森開基百年記念植樹標	向陽台 百年記念の森	昭和 54 年	千歳市
C 06	タイムカプセル	北栄 2 市民文化センター	1979 年 12 月 15 日(昭54)	千歳市
C 07	ツルのモニュメント	千代田町 7 JR 千歳駅前	昭和 56 年	千歳市
C 08	市民憲章像	真町 青葉公園	平成 3 年 7 月 20 日	千歳市
C 09	千歳市都市宣言塔	北栄 2	平成 4 年 3 月 31 日	千歳市
C 10	指宿市千歳市姉妹都市提携記念植樹碑	真町 青葉公園	平成 6 年 8 月 6 日	千歳市
C 11	千歳の姉妹都市碑	東雲町 2 市役所前庭	平成 6 年	千歳市
C 12	アンカレジパーク門標	青葉丘	平成 11 年	千歳市
C 13	市民憲章像「愛」原形	北栄 2 市民文化センター	2001 年 7 月 1 日(平 13)	千歳市
C 14	J8サミット開催記念ボード	北栄 2 市民文化センター	平成 20 年 7 月 6 日	千歳市

D 開拓・地域開発に関するもの

D 01	農国基碑	東丘 国道 234 号脇 砂原宅向い	昭和 16 年 8 月 26 日	東丘連合会
D 02	福岡佐六翁碑	東丘 東丘八幡宮	昭和 44 年 11 月再建	東丘連合会
D 03	長都開拓記念碑	北信濃 864 開拓記念公園	昭和 46 年 12 月 11 日	千歳市
D 04	すみよし2号公園碑	住吉 2 住吉2号公園	昭和 48 年 4 月	千歳市
D 05	理想郷碑	稲穂 4 稲穂公園	昭和 56 年 4 月	千歳市
D 06	この地をば・碑	梅ヶ丘 1 梅ヶ丘公園	昭和 56 年 11 月	千歳市
D 07	仲よしの松碑	千代田町 7 JR 千歳駅前	昭和 58 年 6 月 12 日	千歳市
D 08	豊栄郷碑	豊里 5 豊里くろみ公園	昭和 59 年 10 月	千歳市
D 09	駒里開基百年碑	駒里 945 駒里小中学校	昭和 61 年 11 月 23 日	駒里連合会
D 10	禹甸荘碑	泉郷 泉郷神社	昭和 63 年 1 月	泉郷連合会
D 11	開拓百年記念碑	泉郷 泉郷神社	平成 4 年 9 月 21 日	泉郷連合会

No.	名 称	所 在 地	建 立 年 月 日	設置者・管理者
D 12	風雪に耐え碑	上長都 明星公園	平成 7 年 7 月	千歳市

E 家畜等の慰霊・供養に関するもの

E 01	馬頭観音像	泉郷 268-9 馬頭観音堂内	大正 5 年	泉郷連合会
E 02	馬頭観音像	泉郷 268-9 馬頭観音堂横	昭和 3 年 12 月	泉郷連合会
E 03	家畜報恩碑	長都 長都酪農会館前	昭和 12 年 7 月	長都町内会
E 04	馬頭観音像	幌加 172	昭和 13 年 4 月 17 日	幌加連合会
E 05	馬頭観音碑	泉郷 268-9 馬頭観音堂横	昭和 15 年	泉郷連合会
E 06	獣魂碑	遠浅 北海道畜産公社早来工場	昭和 32 年 5 月 16 日	北海道畜産公社
E 07	馬頭観音像	中央 国道 337 号脇	昭和 40 年 5 月 15 日	中央連合会
E 08	獣魂碑	幌加 172	昭和 46 年 12 月 4 日	幌加連合会
E 09	鶏魂碑	駒里 道央養鶏	昭和 47 年 5 月	道央養鶏
E 10	鶏魂碑	駒里 道央養鶏	昭和 47 年 7 月 5 日	道央養鶏
E 11	犬魂碑	駒里 市営牧場脇	昭和 50 年 10 月 27 日	千歳市
E 12	家畜報恩碑	駒里 駒里会館横	昭和 51 年 10 月 17 日	駒里連合会
E 13	報恩碑	都 寺岡牧場	昭和 53 年 11 月 12 日	寺岡牧場
E 14	馬頭観世音菩薩碑	東丘 154 若山牧場	昭和 57 年 6 月	若山牧場
E 15	獣魂之碑	幌加 156 明石畜産	昭和 58 年 6 月	明石畜産

F ふ化事業等に関するもの

F 01	鮭鱒人工孵化発祥記念碑	蘭越 9 さけますセンター千歳事業所	昭和 19 年 11 月 3 日	さけますセンター
F 02	北海道虹鱒養殖発祥之地碑	蘭越 9 さけますセンター千歳事業所	昭和 41 年 9 月 16 日	さけますセンター
F 03	千歳サケの里碑	花園 2 サーモンパーク	平成 6 年 9 月	千歳市

G 空港に関するもの

G 01	千歳空港門標	美々 道道 130 号脇	昭和 37 年 10 月	札幌開建千歳空港事業所
G 02	千歳飛行場を造った村民顕彰碑	柏台南 1 空港公園	平成 8 年 9 月 21 日	千歳市
G 03	「北海」一号機模型(ブロンズ)	柏台南 1 空港公園	平成 8 年 9 月 21 日	千歳市
G 04	「北海」一号機操縦士之像	柏台南 1 空港公園	平成 14 年 10 月 22 日	千歳市
G 05	北海一号復元模型飛行機	蘭越 蘭越浄水場管理棟	平成 18 年 4 月 25 日移設	千歳市(平 4、作製)

H 宗教・信仰に関するもの

H 01	墓 石	清水町 1 千正寺	安政 2 年 5 月(1855)	千正寺
H 02	太平山碑	幌美内	明治 5 年	千歳市
H 03	五神名塔	根志越 根志越八幡宮	明治 33 年 3 月	根志越町内会
H 04	山神碑	長都 長都神社	明治 38 年 11 月 15 日	長都町内会
H 05	馬頭観世音碑	清水町 3	昭和 35 年 10 月	八大竜王大自然愛信教団
H 06	極楽寺開基之碑	泉郷 480 極楽寺境内	昭和 36 年 9 月	極楽寺
H 07	供養塔	末広 末広第1霊園	昭和 41 年 12 月 2 日	千歳市
H 08	千歳市慰霊塔	北信濃 830 蘭越共同墓地	昭和 53 年 5 月 8 日	千歳市

I 学校関係

I 01	二宮金次郎像	本町 3-4 千歳小学校	昭和 14 年 3 月 14 日	千歳小学校
I 02	二宮金次郎像	支笏湖温泉 2 支笏湖小学校	昭和 38 年 5 月	支笏湖小学校
I 03	開校七十周年記念碑	駒里 945 駒里小中学校	昭和 51 年 10 月	千歳市
I 04	柏葉像	栄町 4-35 千歳中学校	1977 年 10 月 23 日(昭52)	千歳中学校

No.	名 称	所 在 地	建 立 年 月 日	設置者・管理者
I 05	閉校之碑	新星2 新星公園	昭和 53 年 3 月	千歳市
I 06	足あと百年碑	本町 3-4 千歳小学校	昭和 53 年 10 月 15 日	千歳小学校
I 07	大空像	緑町 4-28 緑小学校	昭和 58 年 3 月 15 日	緑小学校
I 08	融和	北斗 5-1 北斗中学校	昭和 59 年 4 月	北斗中学校
I 09	日時計 大きくはばたけ末広っ子	富丘 2-6 末広小学校	昭和 60 年 4 月	末広小学校
I 10	未来への輪	若草 5-5 向陽台中学校	1987 年 4 月(昭62)	向陽台中学校
I 11	千歳第三小学校跡碑	上長都 キリンビール千歳工場	平成 7 年 3 月	記念碑建立実行委員会
I 12	悟りの門/学びの庭	美々 千歳科学技術大学	平成 10 年 4 月	千歳科学技術大学
I 13	美々学園通りモニュメント	美々 千歳科学技術大学	平成 10 年 4 月	千歳科学技術大学
I 14	千歳市立中央小中学校跡地碑	中央 539 旧校舎跡	平成 12 年 3 月	千歳市
I 15	長都小中学校百周年記念植樹標	長都 42 旧校地跡	平成 13 年 9 月 7 日	千歳市

J 顕彰に関するもの

J 01	溝口五左衛門之像	住吉 1	昭和 4 年 5 月 26 日	高島家
J 02	顕彰記念碑	根志越 根志越八幡宮	昭和 13 年 4 月	根志越町内会
J 03	鈴木六三郎像	中央 410 鈴木秀明宅	昭和 16 年 7 月	鈴木家
J 04	神社地寄贈記念碑	協和 協和神社	昭和 33 年 9 月 18 日	協和連合会
J 05	鈴木梅四郎翁頌徳碑	水明郷 王子製紙第一発電所	昭和 35 年 9 月	王子製紙苫小牧工場
J 06	渡部栄蔵翁像	本町 3	昭和 41 年 11 月 3 日	渡部家

K 企業・団体等に関するもの

K 01	麒麟像	上長都 949 キリンビール千歳工場	昭和 56 年 3 月	キリンビール千歳工場
K 02	記念樹いちい碑	北栄 2 市民文化センター前	昭和 60 年 5 月 30 日	千歳ロータリークラブ
K 03	巢立ち像	真町 青葉公園	昭和 62 年 8 月 12 日	千歳ライオンズクラブ
K 04	近藤メモリアル	上長都 949 キリンビール千歳工場	1991 年(平 3)	キリンビール千歳工場
K 05	友好記念植樹碑	花園 2 サーモンパーク	1993 年 6 月(平 5)	千歳中央ライオンズクラブ
K 06	二宮尊徳像	高台 5 JA 道央千歳支店前	平成 10 年 7 月	JA 道央千歳支店
K 07	蟹供養碑	青葉 6 佐藤水産	平成 11 年 10 月	佐藤水産
K 08	市の木かつら碑	北栄 2 市民文化センター前	平成 19 年 9 月 21 日	千歳中央ライオンズクラブ

L その他

L 01	千歳川会所跡碑	本町 1 舟生宅前	昭和 54 年 6 月	千歳神社
L 02	フレトビのチャシ趾標	真町 千歳神社境内	昭和 54 年 6 月	千歳神社
L 03	石勝線・0キロ標	柏台南 1 JR 南千歳駅	昭和 56 年 10 月 1 日	JR 北海道
L 04	新渡戸稲造記念碑	千代田町 4 グリーンベルト	昭和 60 年 11 月 3 日	千歳市
L 05	筆塚碑	真町 千歳神社境内	昭和 62 年	千歳神社
L 06	サーモン橋レリーフ	花園・住吉 サーモン橋	昭和 62 年 11 月	千歳市
L 07	川村涛人歌碑	支笏湖温泉 2 支笏湖小学校	1990 年 9 月(平 2)	歌碑建立実行委員会
L 08	北国通信撰文塔	千代田町 7 JR 千歳駅前	平成 12 年 4 月(現況へ)	千歳市

※建立年月日は石碑等に刻まれたとおりに記載したが、西暦年号については元号を()内に付記した。

石碑等分類別・年代別一覧

分類 時期	A 皇室関係	B 戦争関連	C 市政市史	D 開拓開発	E 家畜供養	F 鯉鱒関係	G 空港関係	H 信仰宗教	I 学校関係	J 顕彰関係	K 企業団体	L その他
江戸期								H01				
明治期	A01	B01 B02						H02 H03 H04				
大正期					E01							
昭和～9年	A02				E02				J01			
昭和10年代	A03			D01	E03 E04 E05	F01			I01	J02 J03		
昭和20年代												
昭和30年代	A04 A05	B03	C01 C02		E06		G01	H05 H06	I02	J04 J05		
昭和40年代	A06			D02 D03 D04	E07 E08 E09 E10	F02		H07		J06		
昭和50年代			C03 C04 C05 C06 C07	D05 D06 D07 D08	E11 E12 E13 E14 E15			H08	I03 I04 I05 I06 I07 I08		K01	L01 L02 L03
昭和60年代				D09 D10					I09 I10		K02 K03	L04 L05 L06
平成～9年		B04	C08 C09 C10 C11	D11 D12		F03	G02 G03		I11		K04 K05	L07
平成10年代			C12 C13				G04 G05		I12 I13 I14 I15		K06 K07 K08	L08
平成20年代			C14									

この報告書を利用される皆さんへ（凡例）

はじめに

- ・この報告書は、千歳市と千歳文化財保護協会が協働事業として実施した「市内石碑・石像などの調査事業」の成果です。以下のことに留意の上ご利用ください。
- ・表題は「石に刻まれた…」としましたが、「千歳というマチの歩みの記録」という視点から石材以外のものの採録にも心がけました。（タイムカプセル、J8 サミット千歳支笏湖開催記念ボード、サーモン橋レリーフ、学校のモニュメントなど）

1. 名称について

- ・原則として碑石等に刻まれた題字を名称としましたが、建立の趣意に沿うような名称を付したのものもあります。

2. 碑文等について

- ・碑石、上台、台座等に刻まれたすべての文字の採録に努めましたが、本書では紙幅の関係から「題字」と「要点となる語句」以外を割愛したものがほとんどです。
- ・碑石に刻まれた文字は「 」で表記しました。
- ・「…(趣意文)…」は、趣意文(碑文)を省略したことを表します。
- ・(碑文抜粋欄に掲載)と表記した13基の碑文は石碑碑文抜粋欄に掲載しました。

3. 石碑各部材の呼称について

- ・各部分の大きさを把握するため**便宜的に次のように区分**し表示しました。
 - 石碑：題字等が刻まれた石碑の主体となる石材。
 - 足石：石碑と上台や台座などの間に置く2個の角石材。直接、地面に置くものも。
 - 上台：石碑と台石や台座の間に置く石材。2～3段のものが多い。
 - 台石：地面や基壇上に置く石材。一枚物や自然石一個のものを「台石」とした。
 - 台座：石組みなど構造的な形状のものを「台座」とした。「玉石垣」形状も含む。
 - 基壇：石碑保持のため地面に敷設されたコンクリート基盤などを「基壇」とした。
 - 基部：各部材の下辺部、底辺部を指す語として使用した。
- ・石像についても上記を準用しています。

4. 寸法について

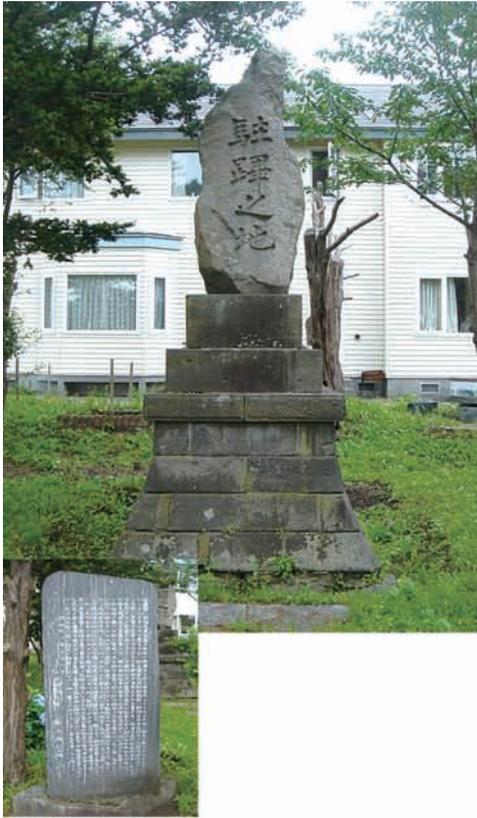
- ・すべてセンチメートル (cm) 単位で表示。「H」は高さ、「W」は幅、「D」は奥行き・厚さを意味します。
- ・自然石や不定形な石材は、それぞれ最大値を示す部分の数値を表示しました。

5. 石材について

- ・一般的な通称を用いました。札幌軟石・島松軟石(凝灰岩)、仙台石(砂岩)など。
- ・安山岩(火山岩の一種)は「山石」と呼ばれることが多いようですが、「安山岩」としました。
- ・花崗岩は産地により様々に呼称されますが、一般的な「御影石」としました。

6. 不明なものについては「空欄」とし、敬称は省略させていただきました。

A 01 駐蹕之地碑 [ちゅうひつのちひ]



所在地	本町5 新保宅前
建立年月日	明治42年9月
管理者	千歳市
建立目的	明治14年9月2日、明治天皇御宿泊記念
碑文等	碑石正面「駐蹕之地」「北海道廳長官 従四位 勲二等 河島醇謹書」
石 材	碑石：安山岩 上台・台座：札幌軟石
寸 法	全体 H:463 碑石 H:240 W:95 D:55 上台含む台座全体 H:223 台座基部 W:212 D:215
由緒碑碑文	碑石正面 …(石碑所在地が千歳村有地に移 管されたことの経緯を記録)… 碑石背面「昭和十一年九月二十六日千歳村建之」
石 材	碑石：仙台石 台石：安山岩
寸 法	碑石 H:157 W:81 D:16 台石 H:17 W:122 D:54

A 02 報 恩 碑



所在地	蘭越 苗別橋畔
建立年月日	昭和5年9月
管理者	千歳市
建立目的	明治天皇御巡幸 50周年記念
碑文等	碑石正面「報恩碑」「北海道廳長官 従四位勲三等 池田秀雄」 碑石背面「昭和五年九月 辛巳保護會建之」 台座正面「…(建立の趣意漢文体10字×10行 碑文抜粋欄に掲載)…」 台座背面 発起人6名、世話人3名の氏名、 「辛巳保護會一同」
石材等	碑石・上台：安山岩 台座：玉石垣
寸 法	碑石 H:170 W:90 D:38 上台 H:30 W:160 D:92 玉石垣 H:145 上部 W:120 D:90 基部 W:180 D:150
備 考	平成14年3月29日補修完成

A 03 野外統監部御跡碑



所在地	祝梅 陸上自衛隊東千歳駐屯地
建立年月日	昭和 12 年 10 月 4 日除幕
管理者	東千歳駐屯地
建立目的	陸軍特別大演習の際、根志越橋左岸に千歳野外統監部が置かれたことを記念
碑文等	碑石正面「野外統監部御跡」「北海道廳長官従四位勲二等 池田清謹書」 碑石背面「昭和十一年十月四日 千歳村」
石 材	碑石、台石とも安山岩
寸法等	碑石 H:290 W:170 D:35 台石 H:34 W:280 D:130
備 考	昭和 11 年 10 月 4 日、大演習当日悪天候のため天皇は札幌にて統監。 昭和 39 年、千歳第二小学校移築に伴い東千歳駐屯地に移設

A 04 天皇陛下皇后陛下行幸啓記念之碑



所在地	北栄 1 北栄小学校校庭北西端（国道 36 号脇）
建立年月日	昭和 30 年 12 月 16 日
管理者	千歳市
建立目的	昭和天皇皇后北海道御巡幸最後のお立ち寄り、御奉迎を記念
碑文等	碑石正面「昭和廿九年八月廿三日十一時五十分 天皇陛下 皇后陛下 行幸啓記念之碑 一條實孝謹書」
石 材	碑石、台座とも安山岩（モーラップ石）

寸法等 碑石 H:142 W:250 D:43 台座 H:26 W:312 D:120

正面石組み角柱間 W:427 鎖の長さ:288

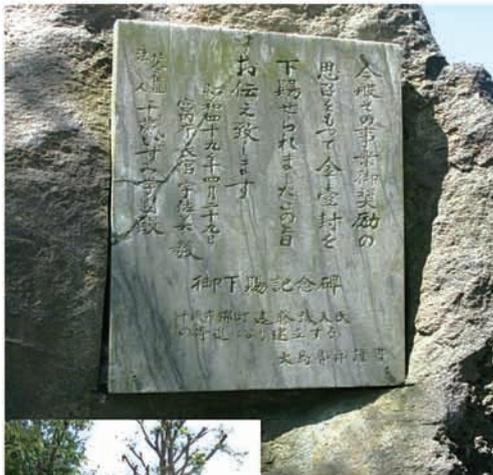
備 考 戦後全国御巡幸最後の御奉迎地跡。このあと全国御巡幸初の飛行機御搭乗、御帰京。

A 0 5 植樹祭記念碑



所在地	モラップ
建立年月日	昭和 37 年 5 月 24 日
管理者	北海道
建立目的	第 12 回全国国土緑化大会 (昭 32. 5. 24) を記念
碑文等	碑石正面「御製 人々と赤 えぞ松の苗植えて緑の森に なれと祈りつ」 碑石背面「… (建立の趣意 文) …」
石 材	碑石・上台：御影石 台座：コンクリート 基壇：コンクリート鉄平石張り
寸 法	基壇を含めた全体 H:247 碑石 H:107 上部 W:206 D:35 基部 W:245 D:56 上台 H:30 W:401 D:151 コンクリート台座 H:68 W:613 D:358

A 0 6 御下賜記念碑



所在地	泉郷403 千歳いずみ学園
建立年月日	昭和 49 年 11 月
管理者	千歳いずみ学園
建立目的	御下賜金拝領記念
碑文等	碑石板正面「今般その事業奨励の 思召をもって金一封を 下賜せられましたこの旨 お伝え致します 昭和四十九年四月二十九日 宮内庁長官 宇佐美毅 社会福祉法人千歳いずみ学園殿」 (…下に寄進建立の銘文…)
石材・寸法	石板：大理石 H:69 W:45 D:3
備 考	御下賜金拝領を記念し千歳いずみ学園門標と 一体のものとして建立

千歳いずみ学園門標

石 材	門標柱、台石とも安山岩(有珠山産出)
寸 法	門標柱 H:160 W:100 D:55 台石 H:96 W:250 D:125

B 0 1 凱旋紀念碑



所在地 泉郷 泉郷神社
 建立年月日 明治 39 年 3 月
 管理者 泉郷連合会
 建立目的 日露戦争出征軍人の凱旋を記念
 碑文等 碑石正面「凱旋紀念碑 明治三十七八年
 役 出征軍人…(9名の氏名列記)…」
 碑石右側面「明治三十九年三月建之 ケ
 ヌフチ青年會」
 石 材 碑石、台石とも安山岩
 寸 法 碑石 H:131 W:90 D:50
 台石 H:40 W:135 D:105

B 0 2 忠 魂 碑



所在地 中央 中央神社
 建立年月日 明治 44 年
 管理者 中央連合会
 建立目的 日露戦争戦死者の慰霊
 碑文等 碑石正面「忠魂碑 陸軍歩兵大佐従五
 位勲四等功三級 稲村新六書」
 碑石背面「日露役戦死者…(16名の階級
 等・氏名)…」 ※摩耗のため判読困難
 石 材 碑石：安山岩 上台・台座：札幌軟石
 基壇：コンクリート
 寸 法 基壇を含めた全 H:391 碑石 H:152
 W:82 D:30 上台 2 段 H:77
 台座 H:211 台座基部 W:198 D:181
 基壇 H:28 W:326 D:315
 備 考 恒久平和祈念の碑建立記念誌（1994 年
 千歳市遺族会刊）の記録：題字揮毫「陸
 軍歩兵大佐従五位勲四等功三級 月寒
 歩兵二十五連隊長稲村新六書」
 碑石背面戦没者刻名人数 16 名 B 04 碑
 に刻名あり

B 0 3 招 魂 碑



所在地 真町 青葉公園
 建立年月日 昭和 33 年
 管理者 千歳市
 建立目的 日清・日露・太平洋
 戦争等戦没者の慰霊
 碑文等 碑石正面「招魂碑」
 碑石背面「第七師団長
 陸軍中将 國崎登謹書」
 「昭和三十三※※月建之
 齊藤正三」
 ※剥落のため不明

石 材 碑石：安山岩 上台・台座：碑石と同質の安山岩石組み
 寸 法 全体 H:468 碑石 H:286 W:115 D:46
 上台含む台座 H:178 台座基部 W:237 D:182

B 0 4 恒久平和祈念の碑



所在地 真町 青葉公園
 建立年月日 平成 6 年 10 月 29 日
 建立者 千歳市遺族会
 建立目的 戦没者の慰霊と恒久
 平和の祈念
 碑文等 碑石正面「恒久平和祈
 念の碑 過去の戦争で
 尊い犠牲となられた戦
 没者の方々をこの碑に
 刻み若い世代に命の尊
 さを語り継ぎ再びあの
 悲しみを繰り返さない
 よう誓いを新たにこの
 碑を建立します
 平成六年十月
 千歳市遺族会」

碑石背面 「千歳市戦没者」…(合計 312 名の氏名)…
 台座背面下部「関係資料埋蔵…(関連事項の記録)…」

石 材 碑石：黒御影石 足石・台座等：御影石
 寸 法 基壇を含めた全体 H:260 碑石 H:117 W:198 D:30
 足石 H:30 W:30 D:60 台座 H:120 台座上辺 W:261 D:141
 基壇枠組み H:8 W:300 D:180 ステンレス支柱 H:75

C 0 1 市民の像



所在地	東雲町 2 丁目 千歳市役所前庭
建立年月日	昭和 36 年 8 月 13 日
管理者	千歳市
建立目的	国際空港都市、観光都市への飛躍、発展を祈念
碑文等	台座正面「千歳市民憲章 …(市民憲章全文)…」 台座左側面「市民の像」 台座背面「市民の像建設の趣意 … (趣意文) …」 立像立ち台側面「1961.5 たけなかとしひろ」(サイン)
寸法	台座基部から男性立像頭頂まで H:425 男性立像の身長 H:180 男性椅坐像 H:157 女性坐像 H:99 台座 H:180 台座基部 W:260 D:300
石材等	人物像：モルタルづくり 台座：コンクリート

C 0 2 交通安全宣言都市碑



所在地	北斗 4 丁目 国道 36 号脇
建立年月日	昭和 37 年 3 月
管理者	千歳市
建立目的	交通安全都市宣言(昭和 37 年 3 月 12 日) 記念と啓発
碑文等	両面に「交通安全宣言都市」 上に「千歳ライオンズクラブ」
材質等	コンクリート
寸法	全体 H:202 D:51 上端 W:271 基部 W:155 「交通安全宣言都市」部分 H:30 W:208

C 03 千歳市政浄化有志会記念之碑



所在地	末広 末広第二霊園
建立年月日	昭和 52 年 10 月
管理者	今家
建立目的	故人の業績を記念
碑文等	<p>碑石正面「千歳市政浄化有志会記念之碑」</p> <p>碑石背面「浄化有志会設立会長 今与自郎 死後壱年目 昭和五十二年十月吉日 本人の意を対し遺族建立」</p>
石 材	御影石
寸 法	<p>碑石 H:183 W:70 D:18</p> <p>上石 H:30 W:100 D:49</p> <p>台石 H:30 W:131 D:79</p>

C 04 千歳市開基百年記念碑



所在地	真町 青葉公園
建立年月日	昭和 54 年 8 月 4 日
管理者	千歳市
建立目的	千歳開基 100 年記念
碑文等	<p>正面基壇上に碑銘板（全文を碑文 抜粋欄に掲載）</p> <p>「昭和五十四年八月四日 千歳市長 東峰元次書」</p> <p>碑左側面に建立趣意書「…（趣意 文)…千歳市開基百年記念碑を建て る市民の会 米田忠雄」</p>
石 材	コンクリートに御影石張り
寸 法	<p>H:1300 基部平面 W:500× 500(正方形) 中央切通し部分 H:130 基壇 H:20 W855×855 (正方形)</p>
備 考	「縦 5 尺、横 5 尺、高さ 13 尺の直方 体を切り開いた形」(当時の新聞記事)

C 05 市民の森開基百年記念植樹標



所在地	向陽台 百年記念の森
建立年月日	昭和 54 年
管理者	千歳市
建立目的	千歳開基 100 年記念植樹の標
碑文等	標柱正面「市民の森 開基百年記念植樹」
石 材	標柱・台石とも御影石
寸 法	全体 H:203 標柱 H:178 W:32 D:16 台石 H:25 W:74 D:33



C 06 タイムカプセル



所在地	北栄2 市民文化センター
建立年月日	1979 年 12 月 15 日
管理者	千歳市
作製目的	千歳市の歴史と現況を伝える資料を 百年後の市民に贈る
碑文等	球体前方下に「1979-2079<市章>」 台左面「この球体は、西暦 1979 年 千歳市開基百年を記念し作製…100年後 の市民への贈り物といたします。」 台右面 「この球体は、… 寄付せられ たもの… 1979 年 12 月 15 日 千歳市長 東峰元次」
材 質	アルミニウム板
寸 法	球体の円周:250 角柱台前端 H:59 後端 H:119 基部:79×79(正方形)
備 考	(榊木下合金製作 (小樽市))

C 07 ツルのモニュメント



ツルの塔 (西口)

ツルの像(東口)

所在地 千代田町7 JR千歳駅前
 建立年月日 昭和56年
 管理者 千歳市
 建立目的 「千歳」駅西口・東口のシンボル
 碑文等 なし
 材質 ツルの像：ブロンズ
 台座・柱：コンクリート
 寸法 ツルの像（東口）
 ツル H:118 W:120 D:100
 台座 H:142 基部 W:137 D:381
 備考 国鉄(当時)千歳線の高架開通(昭和55年7月10日)、電化開業(同年10月1日)に伴う駅前広場整備に際し「千歳」の市名に因み建立。

C 08 市民憲章像



所在地 真町 青葉公園
 建立 平成3年7月20日
 管理者 千歳市
 建立目的 市民憲章制定10周年、千歳市開基110年記念
 碑文等 像5体の台座正面、左から「希望(女性)健康(男性)愛(母子)連帯(男性)自然(女性)」

母子像正面に碑銘板（見開き本型）

左ページ「千歳市民憲章…(市民憲章全文)…」

右ページ「…(市民憲章像 建設の趣意文)…」

台座背面下部「製作 鈴木吾郎 平成三年七月」

材質 像：ブロンズ 台座：御影石
 寸法 中央の母子像 像 H:174 踏み台 H:4
 台座 H:183 台座基部 W:81 D:81

C 09 千歳市都市宣言塔



所在地	北栄 2
建立年月日	平成 4 年 3 月 31 日
管理者	千歳市
建立目的	都市宣言の啓発
碑文等	都市宣言文銘板 5 枚、上から ①交通安全都市宣言 昭和 37 年 3 月 12 日 ②清く明るく正しい選挙都市宣言 昭和 41 年 12 月 22 日 ③青少年健全育成都市宣言 昭和 43 年 3 月 27 日 ④スポーツ都市宣言 昭和 45 年 6 月 29 日 ⑤暴力追放防犯都市宣言 昭和 63 年 3 月 28 日
材 質	鉄骨組み：アルミ板・ステンレス板張り 台石：コンクリート
寸 法	塔H: 塔基部 W:170 D:40 台石 H:23 W:237 D:119 銘板 H:25 W:80 (5 枚とも同規格)

C 10 指宿市千歳市姉妹都市提携記念植樹碑



所在地	真町 青葉公園
建立年月日	平成 6 年 8 月 6 日
管理者	千歳市
建立目的	指宿市との姉妹都市提携記念の植樹標
碑文等	碑石正面 「指宿市千歳市姉妹都市提携記念植樹 平成 6 年 8 月 6 日」 碑石背面「提携 平成 6 年 4 月 1 日 植樹者 指宿市長 田原迫 要 千歳市長 東川 孝 指宿市議会議長 川畑 勲 千歳市議会議長 山 口貞四郎」
石 材	碑石・上台：御影石 石垣台座：川原石(安山岩等)
寸 法	碑石 H:96 W:153 D:20 上台 H:25 基部 W:190 D:59 石垣台座 H:38 W:240 D:105

C 1 1 千歳の姉妹都市碑



所在地 東雲町2 市役所前庭
 建立年月日 平成6年
 管理者 千歳市
 建立目的 アンカレジ市、指宿市との姉妹都市提携記念
 碑文等 碑正面「<市章>千歳の姉妹都市SISTER CITY
 <市章>1969年
 提携：アンカレジ市 ANCHORAGE U.S.A.
 <市章>1994年
 提携：指宿市 IBUSUKI JAPAN

(右側にアメリカ合衆国地図) 右下「<鳥の絵>翠鳥ヤマセミPied Kingfisher
 <花の絵>花菖蒲 ハナショウブ Japanese Iris」

石 材 コンクリート

寸 法 右端 H:170 上端 W:200 接地部分 W:130 左端 H:125

C 1 2 アンカレジパーク門標



所在地 青葉丘
 建立年月日 平成11年
 管理者 千歳市
 建立目的 アンカレジ市との姉妹都市提携30周年に因む命名記念
 碑文等 門標笠石「アンカレジパーク ANCHORAGE PARK」
 解説板「<市章>アンカレジパーク
 Anchorage Park…(アンカレジ市の紹介と姉妹都市提携の経緯)…平成11年は姉妹都市提携30周年…同年オープン

したこの公園をアンカレジパークと名付け…」※日本文の下に英文併記、右にアンカレジ市を表示した合衆国地図

石 材 御影石・赤御影石

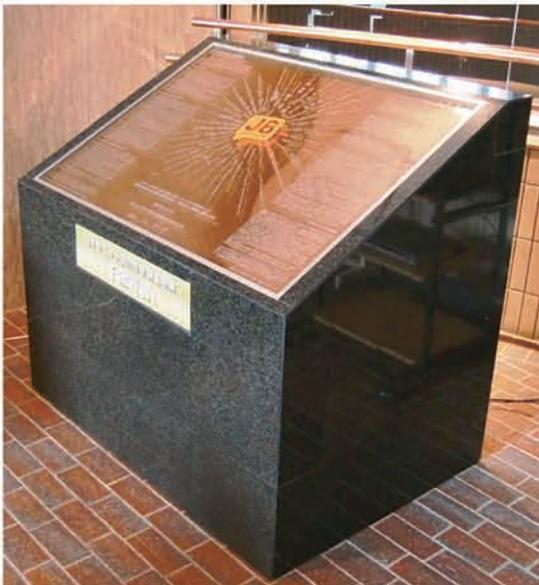
寸 法 笠石(名標)H:60 W:220 D:20 左柱石 H:140 W:57 D:50 右柱石 H:119 W:58 D:48

C 13 市民憲章像「愛」原形



所在地 北栄2 市民文化センター
 設置年月日 2001年7月1日
 管理者 千歳市
 設置経緯 市民憲章像制作者鈴木吾郎氏から寄贈
 碑文等 台座正面銘板「愛 千歳市民憲章像原形
 製作・寄贈 鈴木吾郎 この像は1991年に青葉公園内に設置された『千歳市民憲章像』（健康、自然、連帯、愛、希望）の内『愛』の原形です。2001年7月1日」像左足横に「'90.8 Goro.S」
 材質 像:合成樹脂 上台:大理石板 台座:合板箱型
 寸法 像 H:174 上台 H:8 W:46 D:48
 台座 H:110 W:60 D:60

C 14 J8サミット千歳支笏湖開催記念ボード



所在地 北栄2 市民文化センター
 設置年月日 平成21年1月6日
 管理者 千歳市
 製作目的 J8サミット千歳支笏湖開催記念
 碑文等 ボード中央「(J8)を中心にカサ型に参加者38名のサイン」その下に「J8サミット2008千歳支笏湖に集まった39名の参加者…「千歳宣言」を後世に継承…
 平成20年7月6日
 J8サミット千歳支笏湖市民実行委員会
 会長 千歳市長 山口幸太郎
 左に英文「CHITOSE DECLARATION」
 右に「千歳宣言」 台正面「J8サミット千歳支笏湖「千歳宣言」」

材質 サイン・宣言文ボード:アクリル板 台:黒御影石板張り箱型
 寸法 ボード H:82 W:118 台正面 H:80 背面 H:121 W:134 D:92

D 0 1 農 國 基



所在地 東丘 国道 234 号脇 砂原宅向い
 建立年月日 昭和 16 年 8 月 26 日
 管理者 東丘連合会
 建立目的 第二期北海道拓殖計画に基づく開発事業推進、功績を顕彰
 碑文等 碑石正面「農國基」「第二期北海道拓殖計画…(碑文抜粋欄に掲載)…北海道廳拓殖部長 小林誠一撰」
 石 材 碑石・上台：日高石
 台座：玉石垣(川原石)
 寸 法 碑石 H:107 W:76 D:40
 上台 H:30 W:94 D:49
 台座 H:172 基部 W:182 D:192

D 0 2 福岡佐六翁碑



所在地 東丘 東丘八幡宮
 建立年月日 昭和 44 年 11 月再建
 管理者 東丘連合会
 建立目的 開拓の祖福岡佐六翁の功績を顕彰
 碑文等 碑石正面「草創之祖 福岡佐六翁」
 碑石背面「昭和四十四年十一月再建 千歳市東丘連合会」
 上台正面「發起人(1名) 世話人(5名) 寄附者氏名(10名)」
 上台左側面 7 名の氏名の次に「中安平村」に続き 7 名の氏名)
 上台右側面 (9 名の氏名) 合計 39 名
 石 材 札幌軟石
 寸法等 全体 H:296 碑石 H:155 W:75 D:16
 上台 H:29 W:90 D:86
 台座 H:112 中間部 W:91 D:89
 備 考 大正 14 年(1925)福岡佐六翁没後 10 年を期し建立されたものを再建

D 03 長都開拓記念碑



所在地 北信濃 864 開拓記念公園
 建立年月日 昭和 46 年 12 月 11 日
 管理者 千歳市
 建立目的 長都開拓 25 周年記念
 碑文等 碑石正面「長都開拓記念碑
 黒澤西蔵謹書」
 碑石背面「…（趣意文
碑文抜粋欄に掲載）…
 昭和四十六年十二月十一日
 千歳市長 米田忠雄」
 台座背面「入植者氏名
 （…1 段目 63 名、2 段目
 63 名、3 段目 62 名…）
 外関係者」

石 材 碑石：稲田石 足石・上台：御影石 台座：コンクリート鉄平石張り
 寸 法 全体 H:350 碑石 H:107 W:182 D:28 足石 H:36 W:31 D:77
 上台 H:59 W:244 D:122 台座 H:154 台座基部 W:428 D:305

D 04 すみよし2号公園碑



所在地 住吉2 住吉2号公園
 建立年月日 昭和 48 年 4 月
 管理者 千歳市
 建立目的 土地区画整理事業による宅地
 造成完成を記念
 碑文等 碑石正面「…（趣意文 **碑文
 抜粋欄に掲載）**…
 昭和 48 年 4 月吉日
 千歳市東郊土地区画整理組合」
 碑石背面「…（経章、内容等）…」
 石 材 碑石・足石：黒御影石
 上台・台座：御影石
 寸 法 碑石 H:120 W:161 D:22
 足石 H:26 W:20 D:61
 上台 H:16 W:200 D:100
 台座 H:64 基部 W:251 D:150

D 05 理想郷碑



- 所在地 稲穂4 稲穂公園
- 建立年月日 昭和56年4月
- 管理者 千歳市
- 建立目的 末広地区土地区画整理事業完成記念
- 碑文等 碑石正面「理想郷 千歳市長 東峰元次書」
 碑石背面「…(趣意文 碑文抜粋欄に掲載)… 千歳市末広第三土地区画整理組合」
 台座正面「千歳市末広第三土地区画整理組合(…役職氏名等…)」
 台座背面「千歳市末広第三土地区画整理事業…(事業内容等)…」
- 石材 碑石:黒御影石 足石・台座:御影石 一部黒御影石張り)
- 寸法 碑石 H:100 W:167 D:17
 足石 H:25 W:21 D:45
 台座 H:95 基部 W:229 D:153
 コンクリート基壇を除く H:215

D 06 この地をば… 碑



- 所在地 梅ヶ丘1 梅ヶ丘公園
- 建立年月日 昭和56年11月
- 管理者 千歳市
- 建立目的 千歳恵庭圏都市計画事業千歳市祝梅地区土地区画整理事業完成記念
- 碑文等 碑石正面 「この地をば古里として 子らは立り 二本木實」
 趣意書碑正面「…(開拓、変遷、事業の経緯等 碑文抜粋欄に掲載)…」
 趣意書碑背面「…(事業概要、千歳市祝梅開発期成会役職・氏名等)…」
- 石材 碑石:日高石 左側陪石:日高石 趣意書碑:黒御影石 足台:御影石 台石:日高石

- 寸法 碑石 H:250 W:140 D:103 左側陪石 H:180 基部 W:133 D:96
 趣意書碑 H:92 W:132 D:13 足石 H:17 W:21 D:47 台石 H:60 W:130 D:92

D 07 仲よしの松碑



所在地	千代田町7 JR千歳駅前
建立年月日	昭和58年6月12日
管理者	千歳市
建立目的	国鉄千歳線高架化・電化と駅前広場の完成記念植樹
碑文等	碑石正面「仲よしの松」 「記念樹一位 …(植樹の趣意)…」 碑石背面「寄贈者 国鉄千歳線高架等完成祝賀会実行委員会 千代田町連合町内会、千代田町駅前通り振興会関係者名等…」
石材	碑石：蛇紋岩 足石：御影石
寸法	全体H:142 碑石H:130 W:190 D:25

備考 昭和55年7月10日高架開通、同年10月1日電化開業。
昭和56年10月植樹、のち枯死のため伐採。

D 08 豊栄郷碑



所在地	豊里5 豊里くるみ公園
建立年月日	昭和59年10月
管理者	千歳市
建立目的	千歳恵庭圏都市計画事業根志越地区区画整理事業完成記念
碑文等	碑石正面「豊栄郷 千歳市長東峰元次書 …(趣意文 碑文抜粋欄に掲載)…」 碑石背面「…(事業概要・千歳市根志越南部開発期成会役職名・氏名)…」
石材	碑石：黒御影石 足石・台石：御影石
寸法	碑石H:102 W:168 D:25 足石H:29 W:27 D:50 台石H:101 基部 W:206 D:104

D 09 駒里開基百年碑



所在地 駒里 945
駒里小中学校校地

建立年月日 昭和 61 年 11 月 23 日

管理者 駒里連合会

建立目的 駒里開基 100 年記念

碑文等 石碑正面
「駒里開基百年 駒里小中学校北海道教育実践表彰授賞 記念
昭和 61 年 11 月 23 日
寄贈 松本吉氏」

石 材 日高石

寸 法 碑石 H:113 W:200 D:45

D 10 禹甸莊碑 [うでんしょうひ]



所在地 泉郷 泉郷神社

建立年月日 昭和 63 年 1 月

管理者 泉郷連合会

建立目的 道営泉郷地区圃場整備工事成記念

碑文等 碑石正面「禹甸莊」
碑石左側面「昭和六拾参年壹月吉日之建 題字 期成会長 清水修 謹書」
碑石背面「…(趣意文、事業費ノ内訳、期成会役員 9 名の役職名・氏名)… 以上」
名簿碑「工事参加者… (39 名の氏名) …吾々ハ此ノ美田ノ中デ年々豊穰ノ秋ヲ迎エ至上ノ幸福ト限リナキ発展ヲ此ノ莊園ニ求メ達成サセナケレバナラナイ」

石 材 御影石

寸 法 碑石 H:102 W:212 D:67 右側足石 H:40 W:75 D:128 名簿碑 H:63 W:140 D:73

備 考 碑石、名簿碑以外の配石の寸法は省略

D 1 1 開拓百年記念碑



所在地 泉郷 泉郷神社
 建立年月日 平成4年9月21日
 管理者 泉郷連合会
 建立目的 泉郷開拓100年記念
 碑文等 碑石正面「開拓百年記念」
 碑石背面「平成四年九月二十一日 信田豊治謹書」
 趣意書碑正面「…(趣意文 碑文抜粋欄に掲載)…」
 趣意書碑背面「泉郷開拓一〇〇年記念事業協賛者名 泉郷連合会(62名の氏名) 一般協賛者(76名の氏名と5社の企業名等) 寄付金(金額、寄付団体名)」

石 材 碑石：日高石 趣意書碑：御影石
 寸 法 碑石H:263 W:236 D:157 趣意書碑H:75 W:151 D:21
 足石H:36 W:24 D:45 左側台石H:12 W:33 D:167

D 1 2 風雪に耐え碑



所在地 上長都 明星公園
 建立年月日 平成6年7月
 管理者 千歳市
 建立目的 千歳市第四工業団地土地地区画整理事業完成記念
 碑文等 碑石正面「風雪に耐え」
 趣意書碑正面「第四工業団地地区画整理事業完成記念 記念碑々文 …」
 趣意書碑背面「…(事業概要、審議会役職名、13名の氏名と企業名) …」
 石 材 碑石：日高石 趣意書碑石：黒御影石
 足石：御影石
 寸 法 碑石H:290 W:200 D:128
 趣意書碑石H:100 W:180 D:10
 左側足石H:55 W:73 D:60 両足石W:245

E 01 馬頭観音像



所在地 泉郷 268-9 馬頭観音堂内
 建立年月日 大正 5 年
 管理者 泉郷連合会
 建立目的 家畜の供養、慰霊
 碑文等 なし
 石 材 札幌軟石
 寸 法 全体H:89
 坐像H:33 膝部W:23
 台石H:27 W:38 D:27
 備 考 当時泉郷にあった妙心寺観音堂移築の際、信者が寄進
 毎年 8 月 17 日供養祭実施
 (妙心寺住職読経)

E 02 馬頭観音像



所在地 泉郷 268-9 馬頭観音堂横
 建立年月日 昭和 3 年 12 月
 管理者 泉郷連合会
 建立目的 使役馬の供養
 碑文等 台石背面「昭和三年十二月建之」
 石 材 札幌軟石
 寸 法 像 H:60 光背 W:30
 台石 H:20 W:43 D:38
 備 考 白井庄蔵建立のものを移設

E 03 家畜報恩碑



所在地 長都 長都酪農会館前
 建立年月日 昭和 12 年 7 月
 管理者 長都町内会
 建立目的 千歳酪農発祥地標示と家畜への報恩感謝
 碑文等 碑石正面「家畜報恩碑」「…(酪農開始の経緯と碑建立の趣意文 **碑文抜粋欄に掲載**…)」
 碑石背面「千歳市長都 有志一同建之 發起人(7名の氏名) 賛同者(1名の氏名) 外 五十名」
 石 材 碑石: 仙台石 台石: 安山岩
 寸 法 全体 H:223 碑石 H:180 W:110 D:14
 台石 H:43 W:183 D:76

E 04 馬頭観音像



所在地 幌加 172
 建立年月日 昭和 13 年 4 月 17 日
 管理者 幌加連合会
 建立目的 家畜の供養
 碑文等 上台背面 「昭和十三年四月十七日再建立 発起人 菊地三太」
 石 材 札幌軟石
 寸 法 像 H:90 上台 H:31 W:53 D:53
 台座 H:86 台座基部 W:91 D:91
 備 考 三面八臂像

E 05 馬頭観音碑



所在地 泉郷 268-9 馬頭観音堂横
 建立年月日 昭和 15 年
 管理者 泉郷連合会
 建立目的 家畜の供養
 碑文等 碑石正面「馬頭観音」
 台石正面「吉川」
 台石背面「昭和十五年 吉川建之」
 台石左側面「春風号行年十四才」
 石 材 碑石：御影石 台石等：札幌軟石
 寸 法 全体 H:106 碑石 H:57 W:25 D:12
 上台 H:27 W:46 D:34
 備 考 吉川精吾建立のものを移設

E 06 獣魂碑



所在地 安平町遠浅 695 (株)北海道畜産公社
 道央事業所早来工場内
 建立年月日 昭和 32 年 5 月 16 日
 管理者 (株)北海道畜産公社
 建立目的 家畜の慰霊、供養
 碑文等 碑石正面「獣魂碑」
 碑石背面右上「平成四年七月 千歳市ヨ
 リ移転」
 碑石背面「昭和卅二年五月十六日建之
 千歳町 千歳食肉協会」
 石 材 碑石・上台：島松軟石
 台座：島松軟石・コンクリート
 寸 法 碑石 H:90 W:63 D:28 上台 H:25 W:90
 D:57 台座 H:44 W:121 D:96
 備 考 美々牧野から移設。毎年 5 月第 4 土曜日
 供養祭実施

E 07 馬頭観音像



所在地	中央 国道 337 号脇
建立年月日	昭和 40 年 5 月 15 日
管理者	中央連合会
建立目的	飼養豚の供養
碑文等	上台正面「馬頭観世音」 上台右側面「昭和四十年五月十五日建之 発願主 中央養豚組合」
石 材	札幌軟石
寸 法	全体 H:274 像 H:93 W:45 上台 1 段目 H:32 W:63 D:46 2 段目 H:31 W:91 D:77 台座 H:118 基部 W:153 D:136
備 考	毎年 8 月 20 日供養祭実施

E 08 獣魂碑



所在地	幌加 172
建立年月日	昭和 46 年 12 月 4 日
管理者	幌加連合会
建立目的	飼養豚の慰霊供養
碑文等	碑石正面「獣魂碑」 碑石左側面「… (7名の氏名) …」 碑石背面「昭和四十六年十二月四日 東千歳農協養豚研究会」
石 材	札幌軟石
寸 法	碑石 H:95 W:30 D:30 台石 H:23 W:49 D:49

E 09 鶏魂碑



所在地 駒里 2292 道央養鶏
 建立年月日 昭和 47 年 5 月
 管理者 道央養鶏農業(協)
 建立目的 鶏の供養
 碑文等 碑石正面「鶏魂碑」
 碑石背面「道央養鶏…(6名の氏名、日付)…」
 石 材 碑石・足石：御影石 台座：札幌軟石
 寸 法 碑石 H:42 W:96 D:20
 足石 H:7 W:18 D:30
 台座 H:122 基部 W:145 D:116
 備 考 E09・E10 並置

E 10 鶏魂碑



所在地 駒里 2292 道央養鶏
 建立年月日 昭和 47 年 7 月 5 日
 管理者 道央養鶏農業(協)
 建立目的 鶏の供養
 碑文等 碑石正面「鶏魂碑」
 碑石背面「昭和四十七年七月五日建之」
 石 材 札幌軟石
 寸 法 碑石 H:74 W:29 D:17
 台石 H:20 W:49 D:48
 備 考 早来・武石農場から移設



E 1 1 犬 魂 碑



所在地	駒里 市営牧場脇
建立年月日	昭和 50 年 10 月 27 日
管理者	千歳市
建立目的	駆除野犬、ペット等の供養
碑文等	碑石正面「犬魂碑 昭和五十年十月二十七日 千歳野犬防害委員会」
石 材	碑石：安山岩 上台・台石：御影石
寸 法	碑石 H:124 W:44 D:21 上台 H:31 W:73 D:48 台石 H:30 W:91 D:65
備 考	題字揮毫 松谷 正 美々牧野から移設

E 1 2 家畜報恩碑



所在地	駒里 駒里会館横
建立年月日	昭和 51 年 10 月 17 日
管理者	駒里連合会
建立目的	駒里開基 90 周年記念と家畜の供養
碑文等	碑石正面「家畜報恩碑」 碑石背面「駒里開基九十周年記念 建立 昭和五十一年十月十七日 題字 千歳市長 東峰元次」
石 材	御影石、石垣(日高石)
寸 法	碑石 H:63 W:83 D:20 足石 H:15 W:23 D:30 御影石上台(2段) H:45 基部 W:127 D:66 玉石垣 H:50 W:195 D:133

E 1 3 報 恩 碑



所在地 都 寺岡牧場
 建立年月日 昭和 53 年 11 月 12 日
 管理者 寺岡牧場
 建立目的 飼養牛への感謝、供養
 碑文等 碑石正面「報恩碑 牛と土に感謝する」
 碑石背面「此の碑の建立にあたって…(趣意文、年月日、家族氏名)…」
 石 材 碑石、台石とも御影石
 寸 法 碑石 H:109 W:64 D:54
 台石 H:72 W:200 D:69

E 1 4 馬頭観世音菩薩碑



所在地 東丘 154 若山牧場
 建立年月日 昭和 57 年 6 月
 管理者 若山牧場
 建立目的 飼養牛の供養
 碑文等 碑石正面「馬頭観世音菩薩」
 上台背面「昭和五十七年六月建之」
 石 材 碑石：黒御影石
 上台・台座：御影石
 寸 法 碑石 H:80 W:90 D:27
 上台 H:28 W:80 D:43
 台座 H:88
 台座基部 W:135 D:106

E 1 5 獣魂之碑



所在地	幌加 156 明石畜産
建立年月日	昭和 58 年 6 月
管理者	明石畜産
建立目的	飼養豚の供養
碑文等	碑石正面「獣魂之碑 千歳市長東峰元次書」 碑石背面「昭和五十八年六月 明石砂雄 建之」
石 材	碑石・上台：御影石 台座：コンクリート
寸 法	碑石 H:132 W:46 D:21 上台 H:31 W:91 D:60 台座 H:62 台座基部 W:174 D:175

F 0 1 鮭鱒人工孵化発祥記念碑



所在地	蘭越 9 (独)さけますセンター 千歳事業所
建立年月日	昭和 19 年 11 月 3 日
管理者	(独)さけますセンター千歳事業所
建立目的	鮭鱒人工孵化事業発祥地の記念
碑文等	碑石正面「聖恩 坂千秋書 鮭鱒人工 孵化発祥記念碑 …(趣意文 碑文抜粋 欄に掲載)…」 碑石背面「昭和十九年十一月三日 北海道鮭鱒保護協力組合」
石 材	碑石：仙台石 台石：安山岩
寸 法	全体 H:296 碑石H:242 W:112 D:19 台石 H:54 W:215 D:105

F 0 2 北海道虹鱒養殖発祥之地碑



所在地	蘭越 9 (独)さけますセンター千歳事業所
建立年月日	昭和 41 年 9 月 16 日
管理者	(独)さけますセンター千歳事業所
建立目的	虹鱒養殖発祥地の記念
碑文等	碑石正面「北海道虹鱒養殖発祥之地」 碑石背面「昭和四十一年九月十六日 北海道虹鱒協会建之」
石 材	碑石:安山岩 台石:コンクリート
寸 法	碑石 H:100 W:74 D:21 台石 H:10 W:80 D:85

F 0 3 千歳サケの里碑 (左側:サケの里碑 右側:はじめての回帰碑)



所在地	花園 2 サーモンパーク	左側:サケの里碑
建立年月日	平成 6 年 9 月	碑 文
管理者	千歳市	正面「サケの里…(碑建立の趣意文)…インディアン水車まつり記念碑建立実行委員会(7名の氏名と石材店名)」
建立目的	千歳市サーモンパーク完成記念	背面「さけまつり音頭」(歌詞等)
碑文等	正面「千歳 サケの里」	寸 法
石 材	鉄石英岩	碑石 H:75 W:151 D:21 台石 H:54 W:203
寸 法	H:228 W:160 基部 D:120	D:57 (いずれも御影石)
		右側:はじめての回帰碑
		碑 文
		正面「はじめての回帰 …(「千歳通信」藤村信吉氏の記録撰文 碑文抜粋欄に掲載)…」
		背面「帰ってきた鮭」(歌詞等)
		寸 法
		碑石 H:75 W:160 D:21 台石 H:45 W:231
		D:73 (いずれも御影石)

G 0 1 千歳空港門標



所在地 美々 道道 130 号脇
 建立年月日 昭和 37 年 10 月
 管理者 札幌開発建設部千歳空港建設事業所
 建立目的 千歳空港竣工記念
 碑文等 正面と背面に同規格の鉄製プレート「千歳空港 CHITOSE AIRPORT」
 背面右下(鉄板)「竣工 昭和 37 年 10 月揮毫 北海道知事 町村金五 施主 千歳市 監督 北海道開発局札幌開発建設部 施行 株式会社 地崎組」

石材等 門標:コンクリート 銘板:鉄製
 寸法 H:280 W:360 基部D:95 頂部D:40 基部W:191 空港名鉄製プレートH:50 W:220 D:4 地面からプレート下端H:95
 備考 新千歳空港開業にともない移設

G 0 2 千歳飛行場を造った村民顕彰碑



所在地 柏台南 1 空港公園
 建立年月日 平成 8 年 9 月 21 日
 管理者 千歳市
 建立目的 大正 15 年労力奉仕により着陸場を造成した村民を顕彰(飛行場開設七十年記念)
 碑文等 碑石正面「鉄振う 村人の夢 ここに 舞う」
 趣意書碑 「千歳飛行場ここに始る …(村民の功績と建立の趣意文 碑文抜粋欄に掲載)…」
 石材 日高石
 寸法 碑石 H:250 W:540 D:240
 趣意書碑 H:70 W:110 D:44
 備考 碑文揮毫 榊原武雄
 銘板原画 西山史真子
 新千歳空港翼の広場から移設

G 0 3 「北海」一号機模型



所在地	柏台南 1 空港公園
建立年月日	平成 8 年 9 月 21 日
管理者	千歳市
建立目的	飛行場開設七十年記念
碑文等	台座正面真鍮プレート「大正 15 年 10 月 22 日 …(銘文 碑文抜粋欄に掲載)…」
材質等	飛行機：ブロンズ 台座：御影石、一部黒御影石張り
寸法	飛行機（実物の 3 分の 1 大） 全高約 96 全長約 264 全幅約 401 台座 H:238 上辺 W:54 D:60 基部 W:83 D:130
備考	村民顕彰碑とともに新千歳空港翼の広場から移設

G 0 4 「北海」一号機操縦士之像



所在地	柏台南 1 空港公園
建立年月日	平成 14 年 10 月 22 日
管理者	千歳市
建立目的	大正 15 年、初着陸の酒井憲次郎操縦士を顕彰
碑文等	台座正面「『北海』一號機操縦士之像」 台座右側面「酒井憲次郎操縦士の紹介」…(経歴、業績等の紹介)… 台座右側面・背面「建設協力者」…(個人名、企業・団体名等)…
材質等	像：ブロンズ 台座：御影石
寸法	像 H:162 台座 H:104 W:100 D:100
備考	酒井飛行士ブロンズ像建立実行委員会建立

G 05 北海一号機復元模型飛行機



<千歳飛行場開設 70 年記念誌から転載>

所在地 蘭越 4 蘭越浄水場管理棟
 製作年月日 平成 4 年
 管理者 千歳市
 製作目的 千歳空港旅客ターミナルビル展示
 説明文等 「…(北海一号機の概要)…」
 構造材質等 木製骨組、羽布張り
 寸法等 原寸大に復元(全幅 1204、全長 793、全高 290) 自重 980Kg
 備考 画家本間武男により「スピリット・オブ・チトセ」の具現化を目的として復元(「70 年記念誌」から)。
 平成 18 年 4 月 25 日 北海道空港(株)から寄贈され新千歳空港ビルから移設。
 久保田工芸(有)製作(遠軽町)

H 01 墓 石



所在地 清水町 1 千正寺
 建立年月日 安政 2 年 5 月
 管理者 千正寺
 建立目的 故人の供養
 碑文等 墓石正面「俗名 南部蛸崎 寅三月死去 大室治左衛門 深浦 弘化巳死去 仙臺屋政吉」
 墓石右側面「安政二年 卯五月日 施主 ユウフツ支配人 山田屋金兵衛」

石 材 墓石、台石とも御影石
 寸 法 墓石 H:70 W:33 D:27
 上台 H:23 W:50 D:43
 台石 H:32 W:70 D:62

H02 太平山碑



所在地 幌美内
 建立年月日 明治5年(大正4年発見)
 管理者 千歳市
 建立目的 恵庭岳における硫黄採取事業の安全と成功を祈願
 碑文等 碑石正面「太平山」
 石 材 碑石・台石とも安山岩
 寸 法 碑石 H:96 W:46 D:28
 台石 H:20 W:120 D:55
 備 考 石碑前方に解説板設置「史跡 太平山」
 「千歳市」

H03 五神名塔



所在地 根志越 根志越八幡宮
 建立年月日 明治33年3月1日
 管理者 根志越町内会
 建立目的 稲作豊年祈願
 碑文等 五角柱の正面「天照大御神」
 時計回りに「大己貴命」「少彦名命」
 「埴安姫命」「倉稻魂命」
 五角形上台正面「明治廿三年三月一日」
 石 材 札幌軟石
 寸 法 全体 H:145 石塔 H:89 一辺 W:20
 五角形上台 H:31 一辺 W:30
 四角形台石 H:25 W:70 D:67
 備 考 一名「地神碑」とも呼ばれる

H04 山神碑



所在地	長都 長都神社
建立年月日	明治38年11月15日
管理者	長都町内会
建立目的	薪炭製造作業の安全祈願
碑文等	<p>碑石正面「山神」 碑石右側面「明治三十八年十一月十五日建之」</p> <p>上台正面「発起人(1名)世話人(4名)新築請負(1名)…(氏名)…」</p> <p>上台左側面(9名の氏名)</p> <p>上台右側面(9名の氏名)</p> <p>ブロック囲い枠右側上面「昭和四十三年七月二十三日」</p>
石 材	札幌軟石
寸 法	<p>全体 H:124 碑石 H:76 W:29 D:27</p> <p>上台 H:29 W:50 D:44</p> <p>台石 H:19 W:76 D:58</p> <p>ブロック囲い枠 W:157 D:160</p>

H05 馬頭観世音碑



所在地	清水町3
	八大竜王大自然愛信教団千歳教会
建立年月日	昭和35年10月
管理者	八大竜王大自然愛信教団千歳教会
建立目的	教団信仰の表徴
碑文等	<p>碑石表面「馬頭観世音」</p> <p>碑石背面「昭和三十五年十月建設」</p>
石 材	碑石、上台、台座(寄組み)とも安山岩(北湯沢産)
寸 法	<p>碑石 H:115 W:75 D:20</p> <p>上台 H:13 W:110 D:56</p> <p>台座 H:50 台座基部 W:110 D:63</p>
備 考	正面右手の壁に「馬頭観世音の由来」記を掲額

H06 極楽寺開基之碑



所在地	泉郷 480 極楽寺境内
建立年月日	昭和 36 年 9 月 25 日
管理者	極楽寺
建立目的	極楽寺開基の標識
碑文等	<p>碑石正面「極楽寺開基之碑」</p> <p>碑石背面「開基 昭和十七年四月二十七日 極楽寺釋隆縁…</p> <p>(以下 2 名の命日、法名等)…</p> <p>昭和三十六年九月 11 日建之 檀徒一同」</p> <p>台座モルタル面「1961,9,25」</p>
石 材	碑石：仙台石 上台・台座：玉石垣
寸 法	<p>全体 H:255</p> <p>碑石 H:127 W:67 D:10</p> <p>上台 H:50 基部 W:120 D:115</p> <p>台座 H:78 基部 W:168 D:135</p>

H07 供養塔



所在地	末広 末広第一霊園
建立年月日	昭和 41 年 12 月 2 日
管理者	千歳市
建立目的	駒里共同墓地被葬者の慰霊供養
碑文等	<p>碑石正面「供養塔」</p> <p>碑石背面「石狩と十勝を結ぶ鉄道石勝線の開通による駒里共同墓地の移葬にあたりこの地に眠る先駆者の霊を弔うため千才市はここに塔を建立する</p> <p>維持 昭和四十一年十二月二日 千才市長之建也」</p>
石 材	碑石：仙台石 上台・台座：札幌軟石
寸 法	<p>全体 H:379 碑石 H:180 W:78 D:14</p> <p>上台 H:37 W:127 D:70</p> <p>台座 H:137 基部 W:219 D:164</p>

H 0 8 千歳市慰霊塔



所在地 北信濃
蘭越共同墓地

建立年月日 昭和 53 年 5 月 8 日竣工

管理者 千歳市

建立目的 世界平和と安寧祈願、
戦没者の慰霊

碑文等 塔中央正面「初転法輪
の釈迦坐像」の下に「廣
供養舍利 昭和五十三
年戊午五月八日 日達」
塔前広場に「千歳仏舎
利塔」の標示板

材質等 コンクリート

寸 法

備 考 昭和 53 年 9 月 3 日
落慶法要・日達：日本山
妙法寺開山藤井日達上
人、建立の発願者

I 0 1 二宮金次郎像



所在地 本町 3-4 千歳小学校

建立年月日 昭和 14 年 3 月 14 日

管理者 千歳小学校

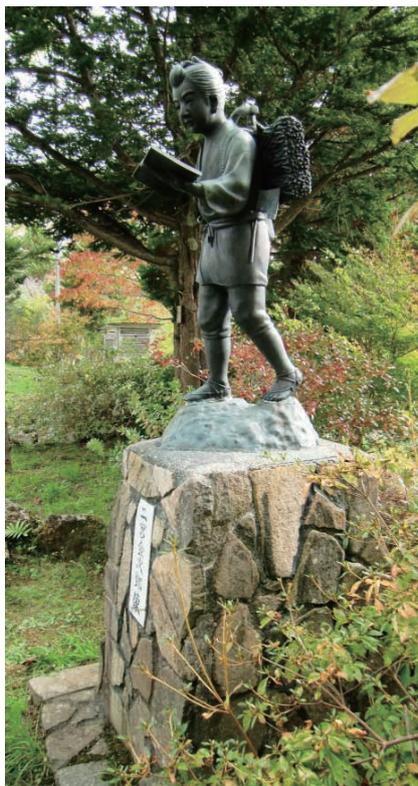
建立経緯 渡部榮藏氏の寄贈

碑文等 台座正面「報徳」
台座背面「指定記念 千歳村 經濟更生特別助成村
昭和十四年三月十四日 寄附者 渡部榮藏」

石 材 像：モルタル 台座：御影石

寸 法 像H:124 上台を含めた台座H:170
台座基部W:135 D:135

I 0 2 二宮金次郎像



所在地 支笏湖温泉 2 支笏湖小学校
 建立年月日 昭和 38 年 5 月
 管理者 支笏湖小学校
 建立経緯 谷本亀氏の寄贈
 碑文等 台座正面「二宮金次郎像」
 台座背面「谷本 亀 昭和三十八年五月建立」
 材質等 像：ブロンズ 台座：コンクリート鉄平石張り
 寸 法 全体H:215 像身長:109 踏み台H:11
 台座H:95 台座基部W:78 D:78

I 0 3 開校七十周年記念碑



所在地 駒里 945 駒里小中学校
 建立年月日 昭和 51 年 10 月
 管理者 駒里小中学校
 建立目的 駒里小学校開校 70 周年記念
 碑文等 碑石正面「開校七十周年記念
 51.10 大蔵長蔵謹書」
 石 材 碑石：日高石
 寸 法 碑石H:270 W:283 D:100
 備 考 駒里小学校開校明治 39 年(1906)
 10 月 7 日

I 0 4 柏 葉 像



所在地 栄町 4-35 千歳中学校
 建立年月日 1977年 10月 23日
 管理者 千歳中学校
 建立目的 開校 30周年記念
 碑文等 台座正面「柏葉」
 台座左側面「開校 30周年記念 1977.10.23」
 石 材 人物像：モルタル
 台座：コンクリート
 寸 法 人物像指先まで H:223
 円柱形台座 H:75 直径:141
 「柏葉」銘板(鉄製)H:43 W:54
 「開校…」銘板(鉄製)H:20 W:53

I 0 5 閉校之碑



所在地 新星 2 新星公園
 建立年月日 昭和 53年 3月
 管理者 千歳市
 建立目的 蘭越小学校閉校記念
 碑文等 碑石正面「閉校之碑 千歳市長 東峰元次書」
 碑石背面「開校昭和二十一年十一月二十日 閉校昭和五十三年三月三十一日 寄贈者 蘭越小学校閉校協賛会 千歳市桂木一丁目 椿輝雄」
 台座正面「校舎写真」
 「閉校の碑[心のともしび] 建立のいわれ…」 蘭越小

学校閉校の碑 [心のともしび] 考える会」

台座背面「校章と校歌（五線譜・歌詞）」(写真版)

石 材 碑石：日高石 飾り石：御影石割石 台座：御影石板石張り

寸 法 碑石H:180 W:178 D:70 飾り石H:20 W:230 D:135

台座H:100 台座基部W:480 D:350

備 考 平成 12年 12月現況復元完成

I 0 6 足あと百年碑



所在地	本町 3-4 千歳小学校
建立年月日	昭和 53 年 10 月 15 日
管理者	千歳小学校
建立目的	開校 100 周年記念
碑文等	<p>碑石正面 「足あと百年 未来へつづく 吉田信一書 千歳小学校開校 百年記念協賛会」</p> <p>碑石右側面「昭和五十三年十 月十五日」</p> <p>碑石背面：校歌歌詞一～二番</p>
石 材	<p>碑石・足石：御影石 台座：コンクリート御影石組み</p>
寸 法	<p>碑石 H:89 W:157 D:32 足石 H:26 W:30 D:60 台座 H:61 W:274 D:156</p>

I 0 7 大 空 像



所在地	緑町 4-28 緑小学校
建立年月日	昭和 58 年 3 月 15 日
管理者	緑小学校
建立目的	校舎改築完成記念
碑文等	<p>台座正面「大空」</p> <p>台座背面「昭和五十八年三月 建立 題字 第二代校長霜触重雄 彫刻制作 本田明二」</p>
材質等	<p>像：ブロンズ 台座：黒御影石とコンクリート</p>
寸 法	<p>全体 H:240 男子像 H:110 台座 H:130 W:63 D:62</p>
備 考	2 体の像は「希望と平和」を象徴

I 0 8 融 和



所在地 北斗 6-1-1 北斗中学校
 建立年月日 昭和 59 年 4 月
 管理者 北斗中学校
 建立目的 開校記念
 碑文等 台座右下「融和 昭和 59 年 4 月」
 材質等 円環部・支柱：ステンレス
 台座：コンクリート赤御影石張り
 寸 法 全体 H:404 円環部垂直径:224
 水平径:200 幅:36 支柱H:30
 台座H:150 上辺部W:71 D:73
 基部W:128 D:124

I 0 9 日 時 計



所在地 富丘 2-6 末広小学校
 建立年月日 昭和 60 年 4 月
 管理者 末広小学校
 建立目的 奉職記念
 碑文等 台座正面
 「大きくはばたけ末広っ子 贈 第 2 代
 校長背戸正信 建立 昭和 60 年 4 月吉日」
 材質等 日時計：ブロンズ
 台座：コンクリート
 寸 法 日時計 H:35 円盤直径:60
 台座 H:65 W:90 D:90

I 1 0 未来への輪



所在地 若草 5-5 向陽台中学校
 建立年月日 1987年4月
 管理者 向陽台中学校
 建立目的 開校記念
 碑文等 台座正面
 「未来への輪 1987.4 平田まどか」
 材質等 モニュメント:ステンレス
 台座:御影石張り
 寸法 モニュメント H:274 W:170
 台座 H:65 基部 W:184 D:182

I 1 1 千歳第三小学校跡碑



所在地 上長都 949 キリンビール千歳工場
 建立年月日 平成7年3月
 設置者 記念碑建立委員会
 建立目的 千歳市立第三小学校跡地の標識
 碑文等 上部:校舎全景空撮写真
 下部鉄製銘板:「千歳第三小学校跡碑 開校
 昭和23年6月1日 閉校昭和43年7月
 31日 平成7年3月建立
 記念碑建立委員会」
 背面レンガ面「…(校歌歌詞一番～三番)…
 作詞 川村湊人 作曲 野々山博」
 石材 碑石:御影石 碑石背面に赤レンガ貼付
 寸法 碑石 H:120 W:46 D:52
 レンガ面 H:54 W:36 D:10
 備考 背面の赤レンガはランドセルを表徴

I 1 2 悟りの門・学びの庭



<悟りの門>



<学びの庭>



所在地	美々 千歳科学技術大学
建立年月日	平成 10 年 4 月
管理者	千歳科学技術大学
建立目的	開学の精神と信条を門標、モニュメントに表徴
碑文等	悟りの門 [開学の精神] 「人知還流 人格陶冶」 学びの庭 [格物の六訓] 「智慧の重さ 陽の恵み 存在の確信 思考の目安 縮小の限界 面壁の捨」
材質	アルミ合金材 (厚さ約 3 c m)
寸法	悟りの門 校名標記の桁材H:71W:257 左側柱材H:194 W:51 学びの庭 中央柱材H:440 W:104 左側柱材H:193 W:55
備考	「紙片を折った形」(榎木下合金製作 (小樽市))

I 1 3 美々学園通りモニュメント(5点)



①地球儀



②天球儀



③日時計



④立方体



⑤砂時計



美々学園通り景観

所在地 美々 千歳科学技術大学構内

建立年月日 平成10年4月

管理者 千歳科学技術大学

建立目的 開学記念

銘文等 それぞれ台座正面 ①地球儀「情報発信基地 千歳市」 ②天球儀「天体と宇宙」
③日時計「光と地球」 ④立方体「結晶と重力」 ⑤砂時計「地球の地力」

材質等 モニュメント5点：ブロンズ 台座等：御影石

寸法 ①ブロンズH:75 台座H:104 基部直径:95 ②ブロンズH:67 台座H:99 基部W:77 D:77
③ブロンズH:28 台座H:100 基部円周:240 ④ブロンズH:64 台座H:99 基部W:40 D:40
⑤ブロンズH:80 台座H:110 基部W:90 D:90

備考 前田環境美術(株)製作

I 1 4 千歳市立中央小中学校跡地碑



所在地	中央 539 旧校舍跡
建立年月日	平成 12 年 3 月
管理者	千歳市
建立目的	中央小中学校跡の標識
碑文等	碑石正面「千歳市立中央 小中学校跡地の碑 千歳市長東川孝書 平成 12 年 3 月」
石 材	碑石：日高石 台石：コンクリート
寸 法	碑石 H:86 W:140 D:91 台石 H:29 W:185 D:140

I 1 5 長都小中学校百周年記念植樹標



所在地	長都 42 旧校地
建立年月日	平成 13 年 9 月 7 日
管理者	千歳市
建立目的	百周年記念植樹の標識
碑文等	碑石正面「長都小中学校百周年記念 植樹 平成十三年十一月九日」
石 材	御影石
寸 法	H:161 W:26 D:9
備 考	八重桜 5 本を植樹



J 0 1 溝口五左衛門之像



所在地	住吉 1
建立年月日	昭和 4 年 5 月 26 日
管理者	高島家
建立目的	故人の顕彰
碑文等	上台正面「故郷社千歳神社社掌溝口五左衛門之像」 上台右側面「世話人(5名の氏名)」 上台背面「昭和四年五月二十六日建之 溝口スワ 三島利七」 上台左側面「施工請負 杉山石材店 札幌南 五西六 阿部彦左衛門 彫刻」 台座正面「故溝口翁の徳をしのびて 皇の 道祈たて はた年を 尽しきみがいさを 雄々しも 札幌神社宮司 富岡盛彦」
石 材	札幌軟石
寸 法	全体 H:387 像 H:207 足元 W:70 上台 H:43 W:106 D:91 台座 H:180 基部 W:156 D:140

J 0 2 紀 念 碑



所在地	根志越 根志越八幡宮
建立年月日	昭和 13 年 4 月 30 日
管理者	根志越町内会
建立目的	神社地寄贈者の顕彰
碑文等	碑石正面「記念碑 昭和十三年四月三十日…(趣 意文)…之ヲ建立ス」 上台背面「昭和十三年四月 発起者(2名の氏名) 同志會一同 建立」
石 材	碑石: 安山岩 上台・台座: 札幌軟石
寸 法	碑石 H:187 W:83 D:30 上台 H:37 W: 97 D: 91 台座 H:82 台座基部 W:130 D:130

J 0 3 鈴木六三郎像



所在地 中央 410 鈴木秀明宅
 建立年月日 昭和 16 年 7 月
 管理者 鈴木家
 建立目的 故人の顕彰
 碑文等 胸像台正面「故鈴木六三郎」
 台座背面「生国福島県… 明治四十年七月二十五日本村に移住昭和十五年七月九日亡行年七十歳昭和十六年七月建立 鈴木六平」
 石 材 胸像：札幌軟石 台座：御影石
 寸 法 台を含めた胸像 H:67(胸像 H:57)
 像胸部 W:55 D:42
 台座(御影石部分)H:161 基台部分 W:126
 D:124

J 0 4 神社地寄贈記念碑



所在地 協和 協和神社
 建立年月日 昭和 33 年 9 月 18 日
 管理者 協和連合会
 建立目的 神社地寄贈者の顕彰
 碑文等 碑石正面「昭和三十三年九月十八日献立
 神社地寄贈記念碑 寄贈者 橋本考一」
 碑石右側面「世話人(…3名の氏名…)」
 碑石左側面「氏子一同」
 石 材 碑石・上台・台石：島松軟石
 基壇：コンクリート
 寸 法 碑石 H:77 W:29 D:24
 上台 H:28 W:45 D:44
 台石 H:13 W:70 D:65
 基壇 H:32 W:100 D:97

J 0 5 鈴木梅四郎翁頌徳碑



- 所在地 水明郷 王子製紙第一発電所
 建立年月日 昭和 35 年 9 月
 管理者 王子製紙苫小牧工場
 建立目的 発電所建設の功績を顕彰
 碑文等 碑石正面「鈴木梅四郎翁頌徳碑 翁の
 慧眼ナル…(顕彰文)…後世ニ傳エン
 トス 支笏湖よなれのいさをは 昏を
 つくり 光となりて世々にかがやく
 昭和卅五年九月 高島菊次郎
 謹識并書」
 碑石左側面「東京青山 石勝刻」
 石 材 碑石：仙台石 台石：安山岩
 寸 法 碑石 H:305 W:125 D:19
 台石 H:67 W:190 D:100

J 0 6 渡部栄蔵翁像



- 所在地 本町 3 渡部宅
 建立年月日 昭和 41 年 11 月 3 日
 管理者 渡部家
 建立目的 故人の功績を顕彰
 碑 文 台座正面「渡部栄蔵翁」
 台座背面「渡部栄蔵翁を讃える 翁の見識は
 …(顕彰文)… 遺徳を讃える
 北海道開発審議会長 黒澤酉蔵
 明治十九年佐渡真野村に生まれ 同三十八年千
 歳… (経歴)… 昭和四十一年十一月三日
 渡部祐一郎 渡部関連会社社員一同」
 材質等 胸像：ブロンズ 上台・台座：赤御影石
 寸 法 胸像 H:63 肩幅 W:54 D:38
 上台 H:10 W:46 D:42
 台座 H:105 上辺 W:61 D:56

K01 麒麟像



所在地	上長都 949-1 キリンビール千歳工場
建立年月日	昭和 56 年 3 月
管理者	キリンビール千歳工場
建立目的	諸先輩の遺徳を偲び冥福を祈念
碑文等	台座正面「麒麟像建立誌 …(趣意文) …(日付、役職、氏名)…」
材質等	麒麟像：ブロンズ 上台・台座：御影石 銘板：ブロンズ
寸法	麒麟像 H:55 上台 H:6 W:60 D:30 台座 H:98 W:90 D:45
備考	昭和 55 年 11 月、高野山に社の象徴である麒麟像を守護像として定置したことに因み同型の像を本店工場と総合研究所に設置

K02 記念樹いちい碑



所在地	北栄 2 市民文化センター前
建立年月日	昭和 60 年 5 月 30 日
管理者	千歳市
建立目的	千歳市民文化センターの建設と '85 国際森林年を記念
碑文等	碑石正面「記念樹 いちい…(建立の趣意文)…」
石材	御影石
寸法	碑石 H:71 W:74 D:30
備考	千歳ロータリークラブ建立

K03 巣立ち像



所在地 真町 青葉公園
 建立年月日 昭和62年8月12日
 建立者 千歳ライオンズクラブ
 建立目的 認証二十五周年記念
 碑文等 台座正面「巣立ち」
 台座右側面「千歳ライオンズクラブ認証二十五周年記念
 昭和六十二年八月二十二日」
 材質等 像：ブロンズ 台座：御影石
 寸法 全体 H:293 ブロンズ部分 H:180
 台座 H:113 台座基部 W:121 D:99
 少年像身長 129 少女像身長 125

K04 近藤メモリアル



所在地 上長都 949 キリンビール千歳工場
 建立年月日 1991年
 管理者 キリンビール千歳工場
 建立目的 社員の功績を顕彰、記念
 碑文等 台座正面ブロンズ銘板
 「MEMORY of SHUNSUKE KONDO 1991」
 石材等 台石：御影石
 鉄パイプ・ステンドグラス
 寸法 全体 H:142 台石 H:108 W:24 D:24
 中間部鉄パイプ部分 W:41
 ステンドグラス直径：21

K05 友好記念植樹碑



所在地	花園2 サーマンパーク
建立年月日	1993年6月
建立者	千歳中央ライオンズクラブ
建立目的	西大寺ライオンズクラブとの友好交流記念
碑文等	碑石正面「友好記念植樹…(趣意文)…」
石材	碑石・足石：御影石
寸法	碑石 H:68 W:102 D:22

K06 二宮尊徳像



所在地	高台5 JA道央千歳支店
建立年月日	平成10年7月
管理者	JA道央千歳支店
建立経緯	旧JA千歳市 前参事 木滑康雄氏寄贈
碑文等	像台座正面「少年 二宮尊徳像」 趣意書碑正面「報徳と協同組合 …(像建立の趣意)… 報徳生活の指針 「至誠」…「勤労」…「分度」…「推譲」… 平成十年七月吉日 千歳報徳会」 趣意書碑右側面「寄贈者 像 平成十年 四月 木滑康雄 台座 平成十年七月 千歳報徳会」
材質等	尊徳像：ブロンズ 台石・趣意書碑：御影石
寸法	尊徳像身長：112 踏み台：12 台石2段H:42 上段H:32 W:72 D:71 趣意書碑H:54W:74 上辺D:9 下辺D:29 台石H:9 W:79 D:31
備考	碑文起草 藤本敬一

K07 蟹供養碑



所在地	青葉6 佐藤水産千歳支社
建立年月日	平成11年10月
管理者	佐藤水産
建立目的	蟹の供養
碑文等	碑石正面「蟹供養碑」 碑石背面「平成十一年十月吉日建之」
石材	御影石
寸法	全体 H:172 碑石 H:126 W:72 D:25 台石 H:46 W:140 D:82
備考	毎年10月、札幌本社・石狩・えりも・千歳において「鮭・蟹・魚介類供養祭」を実施

K08 市の木かつら碑



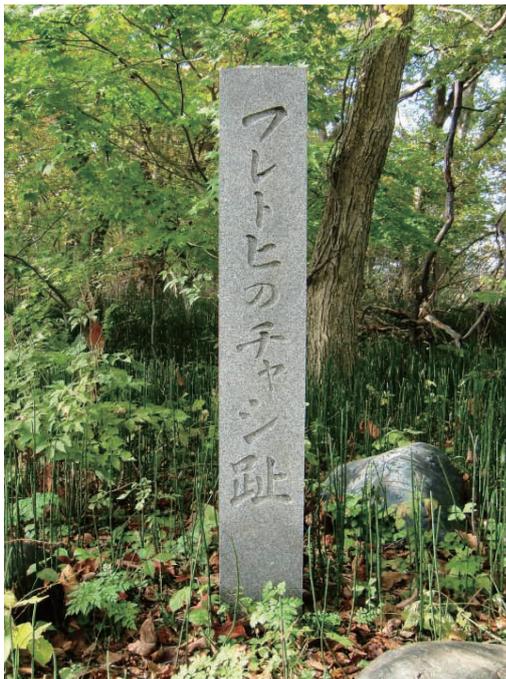
所在地	北栄2 市民文化センター前
建立年月日	平成19年9月21日
建立者	千歳中央ライオンズクラブ
建立目的	認証25周年記念植樹
碑文等	碑石正面「市の木 かつら 先人が丸木舟として使うなど交通の要衝として発展してきた千歳にとってとても結びつきの深い木です。平成19年9月21日 千歳中央ライオンズクラブ 認証25周年記念植樹」
石材	御影石
寸法	碑石 H:90 W:77 D:15

L01 千歳川会所跡標



所在地 本町1 舟生宅前
 建立年月日 昭和54年6月
 管理者 千歳神社
 建立目的 千歳川会所跡の標識
 碑文等 標石正面「千歳川会所跡」
 標石背面「千歳神社宮司 近藤勝人之建」標石前に解説板
 「千歳川会所跡 江戸時代、松前藩では…安政四（一八五七）年七月十八日、… 松浦武四郎は千歳を訪れ千歳川会所のにぎやかな様子を上図のように描いています。
 絵によると会所はちょうどこのあたりに置かれていたようです。昭和六三年三月 千歳市教育委員会」
 材質等 標石：御影石 解説板：アルミボード 支柱：ステンレス
 寸法 標石 H:111 W:30 D:13 解説板 H:90 W:130

L02 フレットヒのチャシ跡標



所在地 真町 千歳神社
 建立年月日 昭和54年6月
 管理者 千歳神社
 建立目的 アイヌ文化期チャシ跡の標識
 碑文等 「フレットヒのチャシ跡」
 石材 御影石
 寸法 H:177 W:25 D:15
 備考 千歳神社近藤勝人宮司建立

L03 石勝線・0キロ標



所在地 柏台南1
 JR南千歳駅構内
 建立年月日 昭和56年10月1日
 管理者 JR北海道
 建立目的 石勝線開業記念
 碑文等 碑石正面「0キロ標 石勝線
 営業キロ 132.4KM 開業昭和56
 年10月1日」
 石材 碑石：黒御影石
 足石：御影石
 台座：コンクリート
 寸法 碑石 H:101 W:100 D:10
 足石 H:10 W:16 D:31
 台座 H:45
 台座基部 W:149 D:69
 備考 昭和55年10月1日千歳線
 電化開業

L04 新渡戸稲造記念碑



所在地 千代田町4 グリーンベルト
 建立年月日 昭和60年11月3日
 管理者 千歳市
 建立目的 新渡戸稲造の来町宿泊を記念
 碑文等 碑石正面「去華就實 稲造」
 碑石背面「記念碑建立趣意 …
 (趣意文) …」
 石材 御影石
 寸法 全体 H:133 碑石 H:73 W:250 D:40
 左側足石 H:60 W:73 D:122
 足石間の幅：350
 備考 趣意文揮毫 榊原武雄

記念碑建立趣意
 千歳市は新渡戸稲造先
 生が札幌農学校(宇都
 野)と学校との往来に立ち
 寄り、若き日の内村鑑三
 先生との友情を深められ
 たところです。
 このゆかりの地に先生
 の偉業をたたえ、その意志
 を伝承すべく多くの市民
 のご厚志により記念碑を
 建立します。
 昭和六十一年十一月三日
 新渡戸稲造記念碑建立委員会

L05 筆塚碑



所在地	真町 千歳神社境内
建立年月日	昭和 62 年
管理者	千歳神社
建立目的	筆供養
碑文等	碑石正面「筆塚」
石材	日高石
寸法	H:120 中間 W:70 D:45

L06 サーモン橋レリーフ



所在地	花園 3・稲穂 1・住吉 1・東郊 1
建立年月日	昭和 62 年 11 月
管理者	千歳市
建立目的	サーモン橋竣工記念
銘文等	写真上から

①花園・上流側「里遠きしこつの湖に筏より棹さしゆ
けば魚のより来る 安政四年七月松浦武四郎」

②稲穂・下流側「千歳川とサケ …(サケの生態等の略
述)… 千歳川では明治二十九年親魚捕獲のため水車型
捕魚車(インディアン水車)を採用、三十年には採卵場
を千歳川下流に設置… 現在は年間四千万尾を放流し
資源の維持と増殖…」

③住吉・上流側「千歳川番屋の図・跋文」 「安政四年
七月 松浦武四郎画 石場高門跋文 夕張日誌より」

④東郊・下流側「松浦武四郎(一八一八～一八八八)
北海道の名付け親…(業績略述)…

跋文読解 この名を改られし事とも思出てあしたつ
の跡とどめたるちとせ川ちとせの後もかくてすむらむ
丸山道子訳「夕張日誌」より」

材質等	銘板：鉄製
寸法	4点ともほぼ同規格 銘板H:72 上辺W:103 下辺W:187 斜辺長さ:105

L 0 7 川村涛人歌碑



所在地	支笏湖温泉 2 支笏湖小学校地
建立年月日	1990 年 9 月
管理者	支笏湖小学校
建立目的	元支笏湖小学校長川村涛人(武雄)先生の業績を顕彰、記念
碑文等	碑正面「凍らざる みずうみの 藍ふかければ光をのみて 天に韻けり 涛人」 歌碑背面「…(建立趣意文)…川村涛人先生 歌碑 建立実行委員会」日付等
石 材	歌碑：黒御影石 上台・台石：御影石
寸 法	歌碑 H:89 W:124 D:45 上台 H:32 W:141 D:59 台石 H:31 W:166 D:71
備 考	歌集「北の眉」173 ページ掲載歌 昭和 23 年～31年 校長として在職

L 0 8 「北国通信」撰文塔



所在地	千代田町 7 JR 千歳駅西口前
建立年月日	平成 12 年 4 月現況書き換え
管理者	千歳市
碑文等	「子供のときから 僕は千歳線というのが好きだった。渡辺淳一」「北国通信より」
材質等	柱：ステンレス ボード：スチール板
寸 法	全体 H:700 市章直径：120 上段ボード H:200 上辺 W:400 下辺 W:270 下段ボード H:62 W:270 基台から下段ボード下辺まで H:225 ステンレス柱直径：22 柱間外側 W:90 内側 W:46
備 考	はまなす国体(平成元年)広報塔として昭和 61 年 9 月に設置されたものを活用 渡辺淳一直筆 撰文：岩本政士 描画：守屋憲治 製作総合調整：平 仁志

石 碑 碑 文 (抜粋)

A 0 2 報恩碑 (蘭越 苗別橋畔)

(台座正面 タテ書き 10文字10行)

明治天皇北海道御巡幸
之際明治十四年九月二
日我千歳村荷御駐蹕之
光榮我等種族亦得拝曠
古之盛事且畏賜酒肴料
嗟仁澤廣大與天日無窮
矣今茲昭和五年九月當
行御巡幸五十年記念祭
同族相謀建此碑所以欲
霑洽之皇恩傳于子孫也

(表記のママ)

C 0 4 千歳市開基百年記念碑

(碑文銘板 タテ書き)

碑 文

明治十三年(西曆一八八〇年)千歳郡千歳村に、千歳村外五カ村戸長役場が置かれ、石山専蔵殿が初代戸長に就任してからここに百年を迎える。

千古斧鉞を加えず、昼なお暗い密林に開拓の鋏を振るい、街づくりを行った先人の労苦は、まさに筆舌に尽し難いものがある。

今や、千歳市は人口六万五千余人を擁し、北海道における空陸交通の拠点となり、産業の発展もまた著しいものがある。

この間、自治行政に、教育文化に、福祉、産業の振興に尽瘁され、名誉市民の称号が贈られた。

故中川種次郎殿 故渡部栄蔵殿

故山崎友吉殿 故伊藤 弘殿

吉田信一殿

の偉業を讃え、更に二世紀へ向っての躍進を念願し、ここに市民の浄財により、開基百年記念碑を建立する。

(表記のママ)

D 0 1 農國基碑 (東丘)

(碑石正面 タテ書き)

第二期北海道拓殖計畫ニ基キ自作農創設ニ依ル民有未墾地開發事業實施セラルヤ諸氏選バレテ千歳村シーケヌフチニ入地早々冷害凶作ニ遭遇シ剩ヘ地力瘠薄ニシテ經營ニ困憊ヲ極ム時ニ砂原元藏氏北海道廳ヨリ自作農督勵員ヲ委嘱サルヤ償還組合ヲ設立シ獻身農民道ノ昂揚ニ努ム諸氏能ク和衷協同萬難ヲ克服シ以テ其ノ業績ニ一段ノ充實ヲ顯シ北海道廳長官ヨリ組合表彰ヲ受クルコト五度ニ及ビ益々農本ヲ固メツゝアリ是上 皇恩ニ浴シ下官蔭ト俟チ諸氏ノ拮据經營ニ依ル茲ニ建碑ヲ欲シ文ヲ嘱サル仍ツテ其ノ功績ヲ述ブルコト斯克ノ如シ

昭和十六年八月二十六日

北海道廳拓殖部長 小林誠一撰

D 0 3 長都開拓記念碑

(碑石背面 タテ書き)

この地長都は 勇舞川の両岸に所在する面積一八〇〇ヘクタールに及ぶ地域であって勇舞の語源は アイヌ語のイヨ・マイに發し昔時は天然林に覆われた狩猟と魚漁の場であり明治政府の統治下にはいっても未開のまま八十年近く放置されていた

この地の開拓は 第二次世界大戦の末期昭和二十年に 食糧増産緊急開拓者として静岡秋田両県から戦災者が 更に終戦の翌年には長野県から満州開拓経験者多数が入植したのに始まる

ときまさに 戦後の物資欠乏は極限に達し入地した農家一八〇戸は言語に絶する困苦に耐えながら 火山灰地を反転客土というわが国初めての方法で土地改良を進め全地の耕地化と生産に大きな足跡を残した この間 自衛隊演習場

して農地の一部を　また昭和三十九年新産業都市の指定を受けてからは市営工業団地及び住宅地の造成に協力し市勢の発展に大きく貢献した

こゝに開拓二十五年　その労苦をしのぶとともに残された多くの功績を讃え長く後世に伝えるため開拓碑を建立する

昭和四十六年十二月十一日

D 0 4 すみよし2号公園碑

(碑石正面、ヨコ書き)

すみよし2号公園

明治17年我等先人者がこの地に開拓の鍬を入れて流汗90年本市の発展に伴い地区関係者の協力のもとに土地区画整理事業により健全な宅地造成が完成されたことを誌し記念する

昭和48年4月吉日

千歳市東郊土地区画整理組合

D 0 5 理想郷碑 (稲穂公園)

(碑石背面、タテ書き)

ここ末広地区には明治十七年本道開拓の希望を抱いて山口県よりの移民がはじめて入植した。きびしい自然との闘いの末稲作への執着やみがたく明治二十七年に至り広重彦十郎外七名による千歳川上流よりの用水路を設けての造田に成功した。

当時の北海道の稲作は技術水準も低くまた打続く冷害凶作のため言語に絶する困難な経営の明け暮れであった。

しかし第二次世界大戦及び戦後食糧不足の期間を通し増産に果したこの地末広の役割は極めて顕者なものがあつた。

戦後多くの試練を乗り越えて我が国は経済大国へと発展を遂げた。このため千歳市の人口は急増しかつての飛行場は今や国際空港としての条件整備を進めている。

このような時代の変遷は市の近郊に位するこ

の末広地区の農業に対して強く都市化への転換を要請するに至りこのため関係地権者相計り利害を越えて自らの手による街づくりに取組むこととなった。

昭和五十三年七月二十五日本組合の設立が認可されるところとなり以来二年有余の間事業は順調に推進され本日ここに事業の完成をみるに至り町名も稲穂と改め新しい街が誕生することになった。

ここに千歳市並びに千歳市農業協同組合のご指導及び道農都市開発協会の事業の各分野に亘る献身のご協力に対し深甚なる敬意を表するとともに新しくこの街に移り住む人々が長く幸せな日々を送られるよう心から念願してやまない。

昭和五十六年四月吉日

千歳市末広第二土地区画整理組合

D 0 6 この地をば…碑 (梅ヶ丘公園)

(趣意書碑正面、タテ書き)

この地のあゆみ

この地祝梅は　戦後緊急開拓地として解放され満州樺太からの引揚者と道内有志合わせて一九戸が人植し昭和二十三年五月開拓実験農場として発足した　その後二四戸が約二〇〇町歩の土地に共同経営の理想を追求したが火山灰に覆われた瘦地のため目的の達成ならず農場を解散した　つづいて個人経営に移り試行錯誤を重ねたすえ西瓜大栽培方式を確立し全道屈指の西瓜名産地となり室蘭札幌その他の市場に出荷して祝梅西瓜の名声を博した　しかし自衛隊の駐屯地民間航空の開設市制施行など時代の変遷と千歳市の発展が相まって近郊の市街化が進みこの地も昭和三十九年頃から宅地化が始まった　これらの宅地造成事業を計画的に進めるため開拓農家九戸と既存農家四戸により昭和四十六年五月祝

梅開発期成会を結成し良好な環境を備えた町づくりをめざして市街化区域への編入と土地区画整理事業の施行を関係官庁に働きかけた結果昭和四十九年十一月北海道知事の認可を得て千歳市施行による土地区画整理事業に着手した以来 地区住民の理解と協力をいただき八年の歳月を経てここに事業の完成をみるに至り昭和五十六年十月から町名も新しく梅ヶ丘 弥生 寿の三町が誕生した

私たちは この喜びも事業に携わった関係各位の尽力の賜物と深く感謝しこの町に住む人々の幸せとこの地の永遠のあゆみを祈念しここに碑を建てる

昭和五十六年十一月吉日
千歳市祝梅開発期成会

D 0 8 豊栄郷碑（豊里くるみ公園）

（碑石正面、ヨコ書き）

この地根志越は本市開拓の黎明期である明治17年に、先達鬱蒼たる原野に開墾の鋤を入れ厳しい寒地農業の辛苦の汗を流した。明治27年ママチ川を水源に求め開田を奨励し黄金波打つ豊かな里になってここに一世紀を迎える。千歳市の発展と時代の変遷に伴い、昭和46年に市街化区域の予定地区として位置づけられこの地区の人々の強い要望と努力によって昭和53年6月に市街化区域に編入以来6年4カ月の歳月をもって土地区画整理事業と住居表示を実施し、新たにこの地を豊里と命名し昭和59年10月に完成したものである。

昭和59年10月吉日

D 1 1 開拓百年記念碑（泉郷神社）

（趣意書碑正面、タテ書き）

記念碑建立の記

泉郷は明治二十年以降に開拓が始まり昼なを暗く大木と丈余の熊笹葺の生い茂る大地に斧を振り鋤を打ち冷水害に悩まされながら星降る堀立小屋に暖をとり開拓に励んでまい

りました

明治二十四年 初めて稲作に成功し
明治二十六年入植者が七戸に増え

明治二十七年国有林の払下げにより
人植者が急増し多くの先人達の
幾多の艱難辛苦の積み重ねによ
って今日の礎が出来たのであります

その偉業とご遺徳を偲び百年の
歴史に触れ将来に引継ぐことが私達
に課せられた使命に思いをいたし永遠
の発展隆昌を祈念し開拓百年を
記念して多くの方々の希いを込め
ここに建立するものであります

平成四年九月二十一日

泉郷開拓百年記念事業実行委員会
（表記のママ）

E 0 3 家畜報恩碑（長都）

（碑石正面）

（題字、右からヨコ書き）

家畜報恩碑

（碑文、タテ書き）

正三位勲一等男爵佐藤昌介閣下題字
千歳村長都ノ地ハ明治卅季ノ開拓也土質甚タ不良農法亦陋習ノ域ヲ脱セス 爲ニ耕地荒廢シ窮乏日ニ迫リ離村者相尋キ前途暗憺タリ是ニ於イテ有志相議リ大正十二年札幌近郊ヨリ牝牛廿餘頭ヲ移入シ農業組織ノ改善ヲ企圖ス 之本村酪農業ノ端緒也爾來牛馬豚雞等逐年増殖シ農法大イニ革リ地力増進シ生産従ツテ興リ往年ノ荒村ハ変シテ豊穰ノ樂土ト化ス 之全ク家畜ノ恩恵也乃チ茲ニ碑ヲ建テ感謝報恩ノ意ヲ表シ其靈ヲ慰メント欲シ來リテ撰文ヲ余ニ囑ス純情允ニ麗シク正ニ斯レ農道ノ精華ナリ 惟フニ家畜ハ寒地農業ノ根幹ニシテ而モ之ヲ愛スルハ人道ノ本義ナリ 此心ヲ發揚スレハ長都ノ郷ハ永久ニ榮エ世道人心ノ啓發ニ裨益スル處亦大ナルヘキヲ信ス 蓋シ近來ノ美擧ト謂フ可シ

昭和十二季七月

北海道酪農販賣組合聯合会長 黒澤西藏 撰
大安寺主董 押見龍江 書

F 0 1 鮭鱒人工孵化發祥記念碑

(碑石正面 題字の下 タテ書き)

鮭鱒人工孵化發祥記念碑

北海道水産ノ大宗タル鮭鱒漁業ノ維持増産ハ夙ニ官民ノ協力セル所ニシテ明治十年開拓使ハ豊平川及漁川ヨリ鱒卵ヲ採リ札幌市偕樂園ノ湧水ヲ利用シテ人工孵化ヲ試ミタルハ實ニ本道ニ於ケル所業ノ濫觴ナリ

爾來此ノ狀況ニ鑑ミ各地ニ孵化事業ノ勃興ヲ見今年年歳鮭四億二千九百萬粒鱒一億七千三百五十萬粒ヲ孵化放流スルノ隆盛ニ達シ其ノ事業ハ北海道水産孵化場ヲシテ全道五十有一箇所ノ孵化場ヲ統括セシメ毎年ノ産額鮭八萬石鱒十七萬石ノ達成確保ニ努メツツアリ 蓋シ陸地ノ開發駸駸乎トシテ進展スル現代ニ於テ河川ヲ産卵場トスル自然蕃殖ハ勞多クシテ効少キハ瞭ナルヲ以テ須ク人工孵化ノ積極的効果ニ待ツヘク 然モ孵化放流數ノ多寡ハ數年後漁獲ノ豊凶ヲ左右スルハ炳タル事實ナルニ徴シ愈愈此ノ信念ヲ不動タラシムルモノナリ

惟フニ開拓草創時代以來ノ經驗ニ因リ今ヤ前叙ノ成績ヲ擧クルニ至リタルハ偏ニ先人ノ卓見ト努力トノ賜ニシテ之ヲ追慕シ其ノ偉業ヲ讃ヘルト共ニ本事業ノ發祥ヲ記念シ且永ク後昆ニ傳フルモノトス

昭和十八年十二月

北海道廳長官正四位勲二等坂千秋閣下題額
北海道水産孵化場長正七位野田信俊撰竝書

F 0 3 千歳サケの里碑

(右側 陪碑正面 タテ書き)

はじめての回帰

石狩川の漁況は走り 中央好景気を伝え来るも 千歳川に於て一尾の跳ねあるを見ず 親魚捕獲の用意万端整えるにも拘わらず 毎日徒らに網を操りて労働するは実に安からぬ 思いにてありき ……

六日夜半(明治二十五年十二月) 捕獲場に当り 炉火遽に煌かに土人の往来頗る喧噪なり

忽ちにして網を揚ぐる声の勇ましく聞こゆるは 以て魚の浜り来れる状を知るべく かかりし数の夥しきと察すべし

魚の浜上は この日を以て肇とし 尾鼻相連 なりて来ること昼夜を差別せず 十日に至りふ 化場前面の河身は殆んど魚を以て充滿するに至れり

「千歳通信」藤村信吉氏の記録より

(碑石表記のママ)

G 0 2 千歳飛行場を造った村民顕彰の碑

(由緒碑正面、タテ書き)

千歳飛行場ここに始る

大正十五年、村民の労力奉仕で造られた 小さな着陸場に歓喜に迎えられて複葉機が着陸した

昭和九年、千歳飛行場として開場し、さらに十一年まで村民の手による拡張工事が行われた

子供から老人まで共に汗を流した飛行場は、今、翼を世界に広げる

飛行場開設七十年を記念して村民の偉業を讃え、千歳市民の誇りとして碑を建立する 平成八年秋

(碑石表記のママ)

G 0 3 「北海」一号機ブロンズ模型

(台座正面、真鍮製銘板、ヨコ書き)

大正15年10月22日、札幌を飛び発った 小樽新聞社(現、北海道新聞社)の

「北海」一号機が、この地に着陸した。時に、午後1時20分。

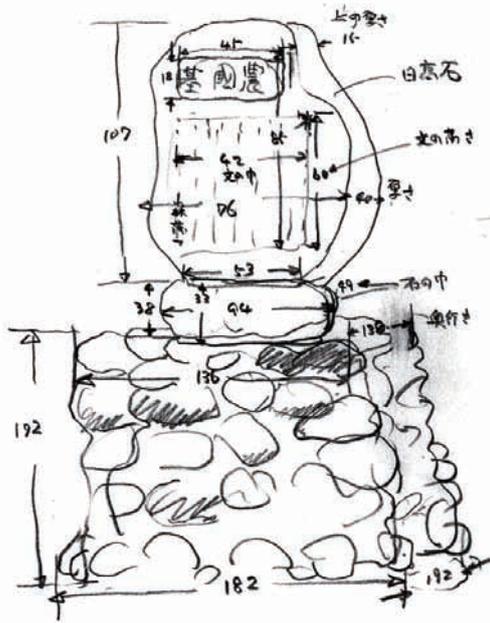
われを忘れて手を振っていた人々から、どっと歓声がわいた。

村民たちが、大空に夢を抱き、手に手に、鋤やスキを持って造られた着陸場は、今日の空港の礎をなした。

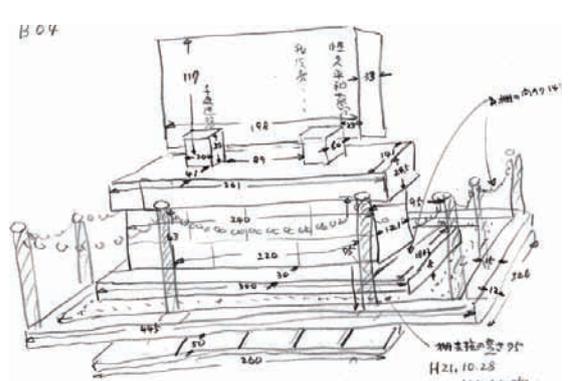
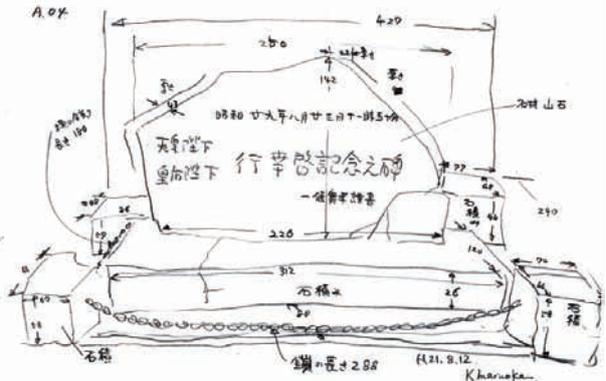
(銘板表記のママ)

石碑スケッチ (1)

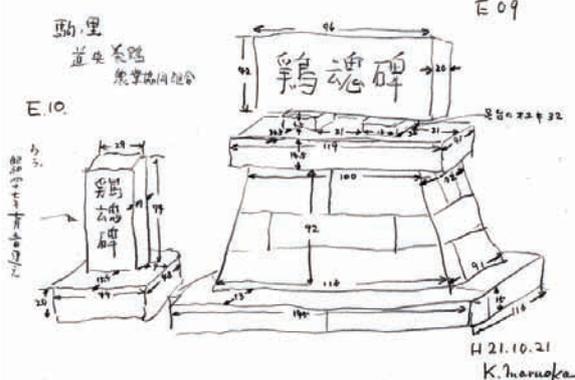
D.01



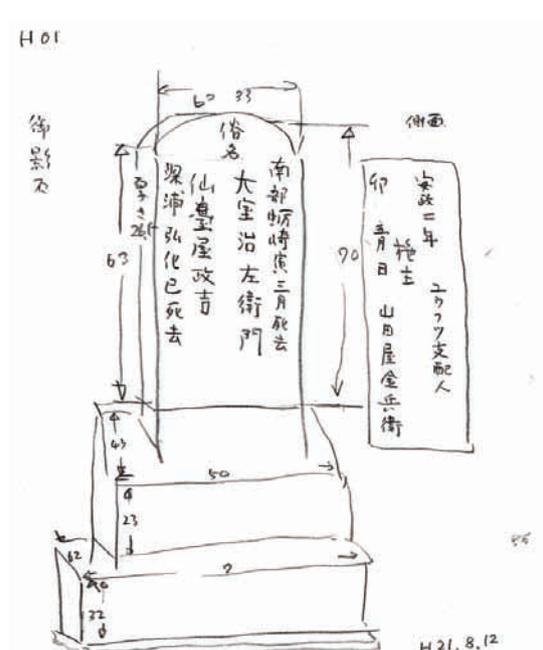
H21.10.7
K. Maruoka



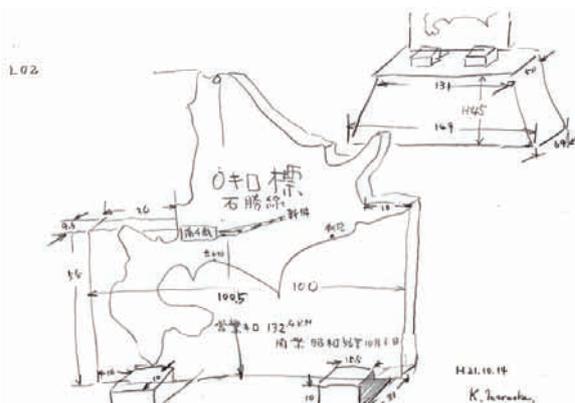
H21.10.28
K. Maruoka



H21.10.21
K. Maruoka



H21.8.12
K. Maruoka



H21.10.14
K. Maruoka

石碑拓本(1)

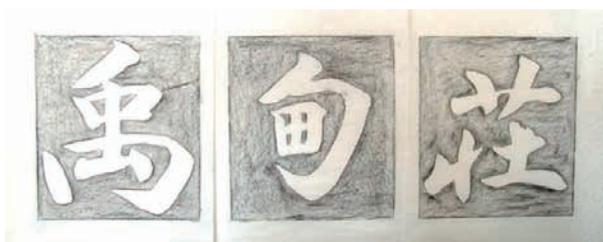
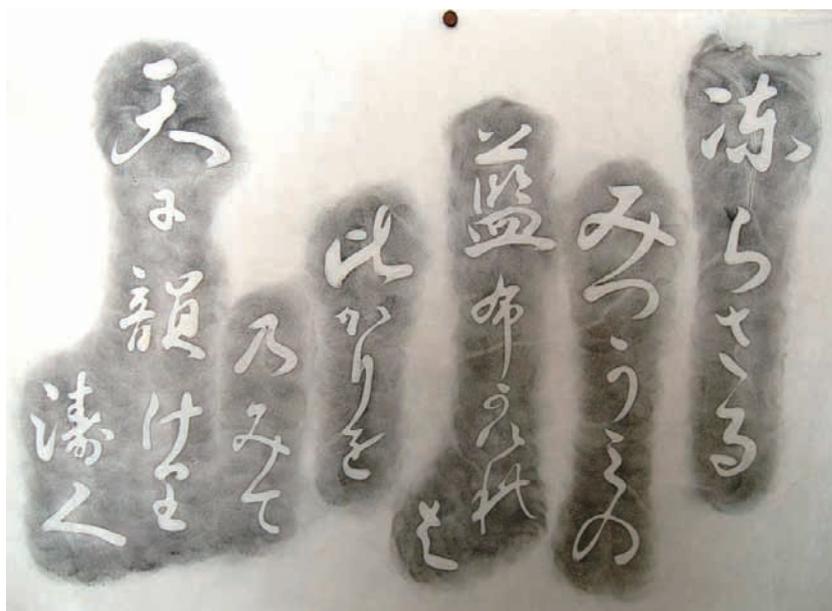


市民の像



市民の像建設の趣意
 千歳市の過去を歩みと回顧し、詩
 思と其現する現況の姿を直視し、
 未来に向つて平和と国際都市港都
 市の飛躍と観光都市への発展と
 を祈念して市民有志が建設の許可
 と市の助成を待期会関係者の努
 力を集めて一九三三年八月十三日彫刻家
 竹中敏洋が設計によりここに建てつ
 山田屋金兵衛
 山本孝文

石碑拓本(2)



明治天皇北海道御巡幸之際明治十四年九月二日我千歳村荷御駐蹕之光榮我等種族亦得拜瞻古之盛事且畏賜酒肴料嗟仁澤廣大與天日無窮矣今茲昭和五年九月當行御巡幸五十年記念祭同族相謀建此碑所以欲露洽之皇恩傳于子孫也

石碑等調査参考文献

1. 千歳市所在の碑・塔調べ 報告書 千歳市 昭和62年3月
2. 千歳市史 更科源蔵編著 千歳市 昭和44年8月2日
3. 増補 千歳市史 長見義三編 千歳市 昭和58年3月20日
4. 新千歳市史 通史編 上巻 千歳市 平成22年3月19日
5. 「新千歳市史」編さんだより 志古津 各号 千歳市
6. 砂礫に耕す 一千歳開拓四十年の記録一
千歳市開拓農業協同組合 昭和59年12月15日
7. 郷土誌 ケネフチ物語 泉郷集落連合会 平成4年9月21日
8. 1994年 恒久平和祈念の碑建立記念誌 千歳市遺族会 平成6年10月29日
9. 鍬振う村人の夢ここに舞う 千歳飛行場開設70年記念誌
千歳飛行場を造った村民顕彰の碑建立実行委員会 平成8年9月21日
10. 「千歳」千歳命名195年・開庁120年記念誌 記念誌編集委員会 平成11年9月
11. 東千歳の歴史 編集・執筆 大橋四郎 1999年11月(平成11年)
12. 長都小中学校百年 長都校開校百周年記念事業協賛会 平成12年11月19日
13. 「千歳市蘭越小学校閉校之碑」“心のともしび”復活の記録
千歳市蘭越小学校「閉校之碑」を考える会 2001年(平成13年)9月26日
14. いずみさとのあゆみ 一平成五年→平成十四年一 泉郷連合会 平成15年12月10日
15. 苗別川「報恩碑」を保存する会 2005、4、1(平成17年4月1日)
16. 創業100年記念社史 株式会社 山三ふじや 平成17年11月1日
17. 千歳科学技術大学創立10周年記念誌 千歳科学技術大学 平成20年5月
18. パンフレット「千歳神社」

協働事業『市内石碑・石像などの調査事業』実施記録

千歳文化財保護協会

— 平成21年度 —

平成21年

- 5月25日(月)「協働事業申請書(市内石碑・石像などの調査事業)」提出
- 6月29日(月)公開審査会(プレゼンテーション)出席 千歳市役所議会棟大会議室 18:50~
- 7月7日(火)「協働事業の選考審査結果(通知)」受領
- 7月21日(火)「千歳市『市内石碑・石像などの調査事業』に関する協定書」提出
- 7月21日(火)「補助金等交付決定通知書」受領
- 8月1日(土)事前打合せ・予備調査会実施
- 8月5日(水)第1回石碑等調査実施 ~ 10月28日(水)第12回石碑等調査
8月:3回(5,12,26日) 9月:5回(2,9,16,23,30日) 10月:4回(7,14,21,28日)
- 調査回数:12回 調査個数:65基 参加者数:延75名 車両走行距離:368km

平成22年

- 2月12日(金)「協働事業結果報告書」提出
- 2月19日(金)「補助金額確定通知書」受領
- 2月25日(木)補助金返納額納付(会計課窓口)

— 平成22年度 —

平成22年

- 3月18日(木)「協働事業申請書(市内石碑・石像などの調査事業)」提出
- 5月22日(土)実施の決定通知書受領
- 6月4日(金)「『市内石碑・石像などの調査事業』に関する協定書」提出
- 6月10日(木)「補助金交付決定通知書」受領
- 6月29日(火)第1回石碑等調査 ~ 10月17日(日)第12回石碑等調査
6月:1回(29日) 7月:4回(8,15,17,22日) 8月:3回(5,19,26日)
9月:2回(9,16日) 10月:2回(3,17日)
- 調査回数:12回 調査個数:41基 参加者数:延85名 車両走行距離:482km

平成23年

- 3月25日(金)「協働事業調査報告書『石に刻まれた千歳の歴史』」作成
- 3月25日(金)「協働事業結果報告書」提出

調査活動風景



A05 植樹祭記念碑 清掃,調査,採拓 (モーラップ)



A03 野外統監部御跡碑 調査 (東千歳駐屯地)



D10 禹甸荘碑 採拓 (泉郷神社)



B03 恒久平和祈念の碑 スケッチ (青葉公園)



C01 市民の像 採拓 (市役所前庭)



J05 鈴木梅四郎翁頌徳碑 調査 (水明郷)

千歳文化財保護協会 紹介

発 足 昭和 54 年 11 月

- 主な活動
- ・市指定史跡「美々貝塚」の整備清掃（5～8月の第4土曜日、午前中）
 - ・博物館、資料館、遺跡などの見学研修旅行
（平成 21 年 9 月、30 周年記念研修旅行で青森県内の主な縄文遺跡、博物館等を見学）
 - ・考古学、郷土史関係の講演会、展示会などの聴講、見学
 - ・土器づくり、野焼き など
 - ・会誌「ちとせぶんか」の発行（毎年 4 月）
 - ・定例会（毎月第 2 水曜日、夜）

会 員 27 名（五十音順）

伊藤 悦子	大竹美恵子	小田 春次	川村 幸雄	北村 耕造	木谷 稔	木暮 雅俊
近藤 摩人	榊原 茂樹	榊原 武雄	新保 清子	関 一男	高橋 昭子	高橋 理
瀧石 一正	瀧石 律子	立道美恵子	田中 秀典	谷上 隆	田村 俊之	手塚 賢
富田トシ子	西澤 久	羽沢 初男	丸岡 馨	山田 文雄	山田美千子	



平成 22 年 10 月 17 日 モーラップ「A05 植樹祭記念碑」



美々貝塚清掃作業スナップ(H22,7,31)



神居古潭 1 遺跡にて(H22.10.24)

あ と が き

2か年に亘る調査、当初はいろんな面で余裕をもって取り組めるのではないかとの思いをもつてのスタートでしたが、気象条件などから5月～10月中旬に限られる野外調査、本調査に備えての下見や予備調査、資料探し、事後の再確認、フィルム写真撮影や採録した碑文の整理、拓本採りなど、今は時間の経過の速さに驚くばかりです。

特に2年目に取り組んだ拓本採りは千歳特有の風に悩まされ続け、これはという納得のいく拓本はほとんど採れなかったという悔いが残ります。これは今後とも時間をかけて継続し「拓本記録」として追加していきたいと考えております。

2年間の調査結果をこのような形でまとめましたが、内容的に不十分の感は否めません。不鮮明な写真も多く、建立の趣意や経緯、関わった人々の想いを伝える碑文等も紙幅の関係から多く割愛せざるを得ませんでした。手がかかり不足から「不詳」の箇所があるのも心残り、見落としたものがまだあるかもしれません。石碑等の分類や配列、レイアウトなども適切かどうか、また、利用者からの視点も気になります。

碑文等は読み取れる部分はすべて採録しましたので、碑文だけを集めた冊子を会として別途作成したいと考えております。

会長のあいさつ文に24回の調査で車両走行距離850kmとありますが、市全域をくまなく見て回らなければとの思いから実際の距離はその数倍に及び、千歳というマチの多様性と豊かさを改めて実感できたことが何よりの収穫だったと考えております。

特に馬追丘陵を挟む東側と西側に広がる

田や畑、畜舎などののびやかな景観は明治初期、厳しい環境の中に身を投じた先人たちの描いた開拓の夢が具現化された農耕牧畜の原風景を見る思いがします。

わがマチ千歳を見直すよい機会との総意で始めたこの調査でしたが、大変勉強になり、会として大きな財産を得ました。

この貴重な体験へのきっかけを与えていただき、また、2か年に亘る調査期間中を通して陰に陽にご教示、ご支援を惜しまれなかった市教委の田村俊之文化施設課長には会員一同心からお礼申し上げます。

また、本書の活用に欠かせない石碑等の所在地図(ガイドマップ)は、市埋蔵文化財センター埋蔵文化財調査係の高橋理係長、松田淳子主任、久原直利主任の専門的な知識と技能を駆使した全面的な協力によって作成できたものであることを記し、感謝の意を表します。ありがとうございました。

公務多忙にもかかわらず資料や情報収集のための労をとっていただいた品田雅俊公園整備係長、快く応じてくださった前田好通建設部主幹、高橋功総務係長、松原崇人国際交流係長、浅野浩司企画調整係主任、島由佳管財係主任、守屋憲治市史資料調査員、皆さんありがとうございました。

千歳神社小野芳徳権禰宜、羽山石材工業、朝日石材工業にもいろいろご教示をいただきました。記してお礼申し上げます。

最後に、市民協働推進課の皆さんの2年間に亘るご支援とご配慮に感謝し結びと致します。

平成23(2011)年3月

千歳文化財保護協会事務局 手塚 賢

協働事業「市内石碑・石像などの調査事業」報告書

石に刻まれた千歳の歴史

●発行 千歳市・千歳文化財保護協会

●事務局 千歳市白樺4丁目14-5

TEL0123(28)1673

●発行日 平成23年3月31日

●印刷所 (株)フロンティアエージェンシー

題 字／榊原 武雄

御製
ひとくと
あつらへておの
なまうぶて
みまへつかりた
ひまといつり
は